

平成 2 9 年 度

主要施策の成果に関する調書

糸 島 市

目 次

一 般 会 計

1 総 括	1
2 歳 入	4
市税の年度別推移	4
市税の徴収の状況	5
市税の現年課税分の年度別推移	6
固定資産評価状況	7
歳入科目別・年度別決算の推移	10
地方譲与税	10
利子割交付金	10
配当割交付金	10
株式等譲渡所得割交付金	10
地方消費税交付金	10
ゴルフ場利用税交付金	11
自動車取得税交付金	11
地方特例交付金	11
地方交付税	11
交通安全対策特別交付金	12
分担金及び負担金	12
使用料及び手数料	12
国庫支出金	12
県支出金	13
財産収入	13
寄附金	13
繰入金	13
繰越金	14
諸収入	14
市債	15
事業別地方債の借入状況	16
地方債現在高の状況	18
借入先別地方債現在高の状況	19

基金の状況(一般会計)	20
個人住民税均等割臨時増税分の使途状況	21
地方消費税交付金が充てられる社会保障4経費	22
その他社会保障施策に要する経費	
3 歳 出	23
主な事業	
総務部	
財政課	23
管財契約課	24
危機管理課	25
企画部	
経営戦略課	29
地域振興課	30
秘書広報課	39
市民部	
市民課	40
税務課	41
生活環境課	42
人権福祉部	
福祉支援課	44
子ども課	45
人権・男女共同参画推進課	47
健康増進部	
健康づくり課	48
介護・高齢者支援課	49
産業振興部	
農業振興課	52
農林水産課	57
商工観光課	65
農業委員会事務局	69
建設都市部	
建設課	70
都市計画課	73
消防本部	
予防課	76

警防課	77
教育部		
教育総務課	79
生涯学習課	84
文化課	86
学校教育課	88
上下水道部		
下水道課	91

特 別 会 計

1 住宅新築資金等貸付事業特別会計	93
2 国民健康保険事業特別会計	95
3 介護保険事業特別会計	101
4 後期高齢者医療特別会計	107
5 渡船事業特別会計	109
6 二丈福吉財産区特別会計	111
7 二丈一貴山財産区特別会計	112
基金の状況(特別会計)	113

参 考 資 料

一 般 会 計

1 総括

一般会計実質収支の状況

(単位:千円)

区 分		平成29年度	平成28年度
歳 入	総 額	36,335,017	39,177,305
歳 出	総 額	34,838,202	37,385,451
歳 入	歳 出 差 引 額	1,496,815	1,791,854
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1)継続費通次繰越額	30,081	201,477
	(2)繰越明許費繰越額	44,661	284,776
	(3)事故繰越し繰越額		
	計	74,742	486,253
実 質 収 支 額		1,422,073	1,305,601

決算の推移

(単位:千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳入歳出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
25	34,296,280	1,501,736	4.6	32,921,879	1,223,029	3.9	1,374,401
26	34,801,520	505,240	1.5	33,414,330	492,451	1.5	1,387,190
27	35,795,223	993,703	2.9	34,198,066	783,736	2.3	1,597,157
28	39,177,305	3,382,082	9.4	37,385,451	3,187,385	9.3	1,791,854
29	36,335,017	2,842,288	7.3	34,838,202	2,547,249	6.8	1,496,815

科目別決算の状況

歳 入

(単位:千円、%)

科 目	平成29年度					平成28年度 決算額 (D)	増減額 (C) - (D) = (E)	増減率 (E)/(D)
	予算額 (A)	調定額 (B)	収入額 (C)	対 予 算 収 入 率 (C/A)	(C) の 構 成 比			
1 市 税	9,198,393	9,612,507	9,427,604	102.5	25.9	9,306,767	120,837	1.3
2 地 方 譲 与 税	347,244	341,460	341,460	98.3	0.9	343,471	2,011	0.6
3 利子割交付金	17,022	17,710	17,710	104.0	0.0	9,685	8,025	82.9
4 配当割交付金	32,485	45,820	45,820	141.0	0.1	31,620	14,200	44.9
5 株式等譲渡所得 割 交 付 金	20,992	48,474	48,474	230.9	0.1	20,992	27,482	130.9
6 地方消費税交付金	1,505,000	1,523,632	1,523,632	101.2	4.2	1,505,588	18,044	1.2
7 ゴルフ場利用税 交 付 金	86,197	85,496	85,496	99.2	0.2	83,661	1,835	2.2
8 自動車取得税 交 付 金	115,177	125,278	125,278	108.8	0.4	91,427	33,851	37.0
9 地方特例交付金	64,008	64,008	64,008	100.0	0.2	55,025	8,983	16.3
10 地 方 交 付 税	8,168,988	8,134,961	8,134,961	99.6	22.4	8,403,433	268,472	3.2
11 交通安全対策 特 別 交 付 金	18,000	18,071	18,071	100.4	0.1	18,876	805	4.3
12 分担金及び負担金	542,686	551,463	538,735	99.3	1.5	530,955	7,780	1.5
13 使用料及び手数料	491,442	508,126	483,852	98.5	1.3	483,318	534	0.1
14 国 庫 支 出 金	6,799,496	6,802,547	6,293,569	92.6	17.3	6,207,100	86,469	1.4
15 県 支 出 金	3,061,209	3,015,400	3,015,400	98.5	8.3	3,263,028	247,628	7.6
16 財 産 収 入	181,814	201,704	201,704	110.9	0.6	66,532	135,172	203.2
17 寄 附 金	405,000	383,189	383,189	94.6	1.1	184,078	199,111	108.2
18 繰 入 金	856,867	656,914	656,914	76.7	1.8	3,711,567	3,054,653	82.3
19 繰 越 金	1,791,853	1,791,854	1,791,854	100.0	4.9	1,597,157	194,697	12.2
20 諸 収 入	542,032	514,952	428,965	79.1	1.2	511,931	82,966	16.2
21 市 債	3,302,621	2,708,321	2,708,321	82.0	7.5	2,751,094	42,773	1.6
歳 入 合 計	37,548,526	37,151,888	36,335,017	96.8	100.0	39,177,305	2,842,288	7.3

各欄において表示単位未満を四捨五入しており、表内において計が一致しない場合がある。

歳 出

(単位:千円、%)

科 目	平成 29 年度				平成 28 年度 決算額 (C)	増減額 (B) - (C) = (D)	増減率 (D)/(C)
	予算現額 (A)	支出額 (B)	予 算 執行率 (B/A)	(B) の 構成比			
1 議 会 費	271,376	265,753	97.9	0.8	273,394	7,641	2.8
2 総 務 費	3,072,007	2,813,455	91.6	8.1	2,806,864	6,591	0.2
3 民 生 費	15,757,918	15,180,747	96.3	43.6	14,917,179	263,568	1.8
4 衛 生 費	2,770,940	2,703,936	97.6	7.8	3,018,790	314,854	10.4
5 労 働 費	23,865	23,776	99.6	0.1	34,753	10,977	31.6
6 農 林 水 産 業 費	1,381,830	1,302,366	94.2	3.7	1,609,284	306,918	19.1
7 商 工 費	266,444	256,310	96.2	0.7	275,646	19,336	7.0
8 土 木 費	3,233,028	2,226,858	68.9	6.4	1,646,435	580,423	35.3
9 消 防 費	1,472,057	1,279,378	86.9	3.7	2,110,858	831,480	39.4
10 教 育 費	3,927,276	3,595,906	91.6	10.3	2,627,154	968,752	36.9
11 災 害 復 旧 費	30,993	16,577	53.5	0.0	29,192	12,615	43.2
12 公 債 費	2,820,220	2,819,489	100.0	8.1	2,856,937	37,448	1.3
13 諸 支 出 金	2,486,872	2,353,651	94.6	6.7	5,178,965	2,825,314	54.6
14 予 備 費	33,700	-	-	-	-	-	-
歳 出 合 計	37,548,526	34,838,202	92.8	100.0	37,385,451	2,547,249	6.8

2 歳 入

市税の年度別推移

(単位:千円、%)

年度	調定額 (A)	収入済額 (B)	徴 収 率			収入済額の 対前年度 増減率
			現年 課税分	滞納 繰越分	計 (B)/(A) × 100	
25	9,388,862	8,972,277	99.3	23.3	95.6	1.0
26	9,386,383	9,042,577	99.4	25.0	96.3	0.8
27	9,244,993	8,962,170	99.5	25.0	96.9	0.9
28	9,536,280	9,306,767	99.6	27.3	97.6	3.8
29	9,612,507	9,427,604	99.6	26.9	98.1	1.3

市税の徴収の状況

(単位:千円、%)

科目別	区分	予算額	(A) 調定額	(B) 収入済額	(A)の 構成比	前年度 構成比	徴収率	
							(B)/(A)	前年度
1	市民税	4,299,023	4,527,610	4,442,501	47.1	46.9	98.1	97.8
	(1)個人分	3,955,108	4,103,122	4,020,974	42.7	42.8	98.0	97.7
	ア現年課税分	3,933,923	4,016,320	3,994,031	41.8	41.7	99.4	99.6
	(ア)均等割	157,643	162,073	161,174	1.7	1.7	99.4	99.6
	(イ)所得割	3,776,280	3,854,247	3,832,857	40.1	40.0	99.4	99.6
	イ滞納繰越分	21,185	86,802	26,943	0.9	1.1	31.0	28.8
	(2)法人分	343,915	424,488	421,527	4.4	4.1	99.3	98.9
	ア現年課税分	343,697	421,799	420,592	4.4	4.1	99.7	99.3
	(ア)均等割	153,964	162,688	162,006	1.7	1.6	99.6	99.6
	(イ)法人税割	189,733	259,111	258,586	2.7	2.4	99.8	99.1
	イ滞納繰越分	218	2,689	935	0.0	0.0	34.8	22.9
2	固定資産税	4,127,230	4,296,025	4,202,205	44.6	44.6	97.8	97.1
	(1)純固定資産税	4,107,386	4,276,181	4,182,361	44.4	44.4	97.8	97.1
	ア現年課税分	4,078,408	4,170,972	4,157,795	43.3	42.9	99.7	99.6
	(ア)土地	1,406,793	1,443,970	1,439,408	15.0	15.0	99.7	99.6
	(イ)家屋	2,108,639	2,157,740	2,150,924	22.4	21.9	99.7	99.6
	(ウ)償却資産	562,976	569,262	567,463	5.9	6.0	99.7	99.6
	イ滞納繰越分	28,978	105,209	24,566	1.1	1.5	23.3	26.5
	(2)交付金納付金	19,844	19,844	19,844	0.2	0.2	100.0	100.0
3	軽自動車税	244,106	261,471	255,497	2.8	2.7	97.7	97.2
	ア現年課税分	242,722	255,527	253,955	2.7	2.6	99.4	99.3
	イ滞納繰越分	1,384	5,944	1,542	0.1	0.1	25.9	24.2
4	市町村たばこ税	521,974	520,543	520,543	5.4	5.7	100.0	100.0
5	目的税	6,060	6,858	6,858	0.1	0.1	100.0	58.1
	(1)入湯税	6,060	6,858	6,858	0.1	0.1	100.0	58.1
	ア現年課税分	6,060	6,858	6,858	0.1	0.1	100.0	100.0
	イ滞納繰越分	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
合	計	9,198,393	9,612,507	9,427,604	100.0	100.0	98.1	97.6
ア	現年課税分	9,146,628	9,411,863	9,373,618	97.9	97.3	99.6	99.6
イ	滞納繰越分	51,765	200,644	53,986	2.1	2.7	26.9	27.3

市税の現年課税分の年度別推移

(単位:千円、%)

科 目	区 分	28年度		29年度	
		収 入 額	徴 収 率	収 入 額	徴 収 率
1	市 町 村 民 税	4,344,384	99.5	4,414,623	99.5
	個 人	3,957,913	99.6	3,994,031	99.5
	法 人	386,471	99.3	420,592	99.7
2	固 定 資 産	4,099,523	99.6	4,177,639	99.7
	純 固 定 資 産 税	4,078,565	99.6	4,157,795	99.7
	交 ・ 納 付 金	20,958	100.0	19,844	100.0
3	軽 自 動 車 税	242,225	99.3	253,955	99.4
4	市 町 村 た ば こ 税	547,759	100.0	520,543	100.0
5	入 湯 税	803	100.0	6,858	100.0
	合 計	9,234,694	99.6	9,373,618	99.6
	一世帯当たり税額(円)	228,740	対前年比 2.0	227,135	対前年比 0.7
	一人当たり税額(円)	92,226	対前年比 3.5	93,065	対前年比 0.9

人口 100,721 人、世帯数 41,269 世帯 (平成30年3月末現在住民基本台帳より)

固定資産評価状況

土 地

(平成30年度概要調書による)

区 分		筆数	課税地積(m ²)	評価額(千円)	1 m ² 当たり 平均価格(円)
宅地	小規模住宅用地	39,616	6,026,946	116,066,075	19,258
	一般住宅用地	27,762	5,472,312	60,324,231	11,024
	商業地等(非住宅用地)	10,176	4,869,409	64,190,542	13,182
	小 計	77,554	16,368,667	240,580,848	14,698
田	一 般 田	21,675	36,817,919	3,927,610	107
	市街化区域田	474	370,551	5,531,272	14,927
畑	一 般 畑	23,106	20,462,675	766,133	37
	市街化区域畑	637	297,885	3,871,156	12,995
山林	一 般 山 林	29,776	51,409,397	1,276,663	25
	介 在 山 林	87	41,522	77,840	1,875
牧	場	175	222,489	8,345	38
原	野	4,203	2,777,390	90,286	33
鉱	泉 地	1	3	158	52,667
池	沼	148	73,522	1,420	19
雑	種 地	16,222	10,901,672	24,509,973	2,248
合 計		174,058	139,743,692	280,641,704	2,008

家屋

(木造)

(平成30年度概要調書による)

区 分	棟 数	床面積(m ²)	評価額(千円)	1m ² 当たり 平均価格(円)
専 用 住 宅	25,451	3,102,269	69,072,609	22,265
共 同 住 宅 ・ 寄 宿 舎	397	98,915	2,978,476	30,111
併 用 住 宅	703	101,583	1,643,127	16,175
旅 館 ・ 料 亭 ・ ホ テ ル	22	7,724	85,523	11,072
事 務 所 ・ 銀 行 ・ 店 舗	452	43,258	1,049,721	24,267
劇 場 ・ 病 院	38	7,885	261,987	33,226
工 場 ・ 倉 庫	366	42,221	319,425	7,566
土 蔵	81	1,948	3,347	1,718
附 属 家	8,877	466,669	1,710,265	3,665
合 計	36,387	3,872,472	77,124,480	19,916

(非木造)

(平成30年度概要調書による)

区 分	棟 数	床面積(m ²)	評価額(千円)	1m ² 当たり 平均価格(円)	
鉄骨鉄筋コンクリート造	85	102,196	6,698,083	65,542	
鉄筋コンクリート造	1,047	594,657	37,836,484	63,627	
鉄 骨 造	2,434	837,918	27,430,043	32,736	
軽 量 鉄 骨 造	4,418	587,320	11,754,459	20,014	
コンクリートブロック造	732	25,294	336,293	13,295	
合 計	8,716	2,147,385	84,055,362	39,143	
内訳	住 宅 ・ ア パ ー ト	3,551	984,729	46,801,117	47,527
	そ の 他	5,165	1,162,656	37,254,245	32,042

新・増築家屋の状況(平成29年1月2日～平成30年1月1日)

(木造)

(平成30年度概要調書による)

区 分	棟 数	床面積(m ²)	評価額(千円)	1m ² 当たり 平均価格(円)
専 用 住 宅	427	46,882	3,458,149	73,763
共 同 住 宅 ・ 寄 宿 舎	8	4,966	286,951	57,783
併 用 住 宅	9	991	64,162	64,745
旅 館 ・ 料 亭 ・ ホ テ ル	0	0	0	0
事 務 所 ・ 銀 行 ・ 店 舗	13	1,309	78,857	60,242
劇 場 ・ 病 院	2	296	16,062	54,264
工 場 ・ 倉 庫	3	342	12,042	35,211
土 蔵	0	0	0	0
附 属 家	22	645	30,074	46,626
合 計	484	55,431	3,946,297	71,193

(非木造)

(平成30年度概要調書による)

区 分	棟 数	床面積(m ²)	評価額(千円)	1m ² 当たり 平均価格(円)	
鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	0	0	0	0	
鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	8	8,274	905,050	109,385	
鉄 骨 造	23	19,686	1,630,877	82,845	
軽 量 鉄 骨 造	56	7,456	574,914	77,108	
コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク 造	1	8	649	81,125	
合 計	88	35,424	3,111,490	87,836	
内 訳	住 宅 ・ ア パ ー ト	43	15,263	1,487,160	97,436
	そ の 他	45	20,161	1,624,330	80,568

歳入科目別・年度別決算の推移

地方譲与税

(単位:千円、%)

年 度	地方揮発油譲与税		自動車重量譲与税		地方道路譲与税		合計	
	決算額	対前年度増減率	決算額	対前年度増減率	決算額	対前年度増減率	決算額	対前年度増減率
25	106,049	1.3	241,060	5.1		皆減	347,109	4.0
26	99,227	6.4	232,156	3.7			331,383	4.5
27	105,364	6.2	241,506	4.0			346,870	4.7
28	100,325	4.8	243,146	0.7			343,471	1.0
29	98,942	1.4	242,518	0.3			341,460	0.6

利子割交付金

(単位:千円、%)

年 度	決 算 額	対前年度増減率
25	23,491	2.6
26	22,602	3.8
27	19,034	15.8
28	9,685	49.1
29	17,710	82.9

配当割交付金

(単位:千円、%)

年 度	決 算 額	対前年度増減率
25	39,048	108.8
26	71,723	83.7
27	53,804	25.0
28	31,620	41.2
29	45,820	44.9

株式等譲渡所得割交付金

(単位:千円、%)

年 度	決 算 額	対前年度増減率
25	58,760	1,119.1
26	39,975	32.0
27	50,055	25.2
28	20,992	58.1
29	48,474	130.9

地方消費税交付金

(単位:千円、%)

年 度	決 算 額	対前年度増減率
25	740,794	0.9
26	941,706	27.1
27	1,682,123	78.6
28	1,505,588	10.5
29	1,523,632	1.2

ゴルフ場利用税交付金

(単位:千円、%)

年 度	決 算 額	対 前 年 度 増 減 率
25	85,064	2.3
26	86,314	1.5
27	88,631	2.7
28	83,661	5.6
29	85,496	2.2

自動車取得税交付金

(単位:千円、%)

年 度	決 算 額	対 前 年 度 増 減 率
25	117,348	10.2
26	52,419	55.3
27	78,620	50.0
28	91,427	16.3
29	125,278	37.0

地方特例交付金

(単位:千円、%)

年 度	決 算 額	対 前 年 度 増 減 率
25	48,608	0.0
26	48,137	1.0
27	51,042	6.0
28	55,025	7.8
29	64,008	16.3

地方交付税

(単位:千円、%)

年 度	普通地方交付税		特別地方交付税		合 計	
	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率
25	9,197,289	0.3	646,319	4.8	9,843,608	0.6
26	8,714,160	5.3	628,476	2.8	9,342,636	5.1
27	8,140,912	6.6	623,763	0.7	8,764,675	6.2
28	7,784,971	4.4	618,462	0.8	8,403,433	4.1
29	7,535,988	3.2	598,973	3.2	8,134,961	3.2

25、26、27年度特別地方交付税は、震災復興特別交付税をそれぞれ23千円、4千円、2千円を含んでいます。

交通安全対策特別交付金

(単位:千円、%)

年 度	決 算 額	対 前 年 度 増 減 率
25	18,759	3.3
26	16,927	9.8
27	18,987	12.2
28	18,876	0.6
29	18,071	4.3

分担金及び負担金

(単位:千円、%)

年 度	分 担 金		負 担 金		合 計	
	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率
25	10,238	21.8	589,763	0.9	600,001	1.2
26	12,691	24.0	604,218	2.5	616,909	2.8
27	7,704	39.3	604,415	0.0	612,119	0.8
28	11,868	54.0	519,087	14.1	530,955	13.3
29	13,378	12.7	525,356	1.2	538,734	1.5

使用料及び手数料

(単位:千円、%)

年 度	使 用 料		手 数 料		合 計	
	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率
25	178,783	0.4	282,373	10.3	461,156	5.9
26	181,111	1.3	252,294	10.7	433,405	6.0
27	185,290	2.3	281,905	11.7	467,195	7.8
28	199,002	7.4	284,316	0.9	483,318	3.5
29	192,222	3.4	291,630	2.6	483,852	0.1

国庫支出金

(単位:千円、%)

年 度	国 庫 負 担 金		国 庫 補 助 金		委 託 金		合 計	
	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率
25	4,175,384	1.5	828,627	167.0	26,856	9.3	5,030,867	13.1
26	4,135,092	1.0	1,830,424	120.9	31,521	17.4	5,997,037	19.2
27	4,602,240	11.3	1,751,734	4.3	29,532	6.3	6,383,506	6.4
28	4,611,917	0.2	1,566,034	10.6	29,149	1.3	6,207,100	2.8
29	4,730,628	2.6	1,534,901	2.0	28,040	3.8	6,293,569	1.4

県支出金

(単位:千円、%)

年度	県負担金		県補助金		委託金		合計	
	決算額	対前年度増減率	決算額	対前年度増減率	決算額	対前年度増減率	決算額	対前年度増減率
25	1,455,158	1.8	1,437,892	53.0	178,752	1.7	3,071,802	20.4
26	1,541,579	5.9	1,071,199	25.5	194,277	8.7	2,807,055	8.6
27	1,808,753	17.3	1,111,379	3.8	205,911	6.0	3,126,043	11.4
28	1,849,660	2.3	1,230,110	10.7	183,258	11.0	3,263,028	4.4
29	1,949,088	5.4	883,867	28.1	182,445	0.4	3,015,400	7.6

財産収入

(単位:千円、%)

年度	財産運用収入		財産売却収入		合計	
	決算額	対前年度増減率	決算額	対前年度増減率	決算額	対前年度増減率
25	29,689	21.8	43,339	27.6	73,028	25.2
26	29,376	1.1	87,060	100.9	116,436	59.4
27	26,280	10.5	188,567	116.6	214,847	84.5
28	24,830	5.5	41,702	77.9	66,532	69.0
29	39,954	60.9	161,750	287.9	201,704	203.2

寄附金

(単位:千円、%)

年度	決算額	対前年度増減率
25	8,830	70.8
26	9,987	13.1
27	109,629	997.7
28	184,078	67.9
29	383,189	108.2

繰入金

(単位:千円、%)

年度	決算額	対前年度増減率
25	229,065	30.1
26	62,463	72.7
27	34,449	44.8
28	3,711,567	10,674.1
29	656,914	82.3

繰越金

(単位:千円、%)

年 度	決 算 額	対前年度増減率
25	1,095,694	8.8
26	1,374,401	25.4
27	1,387,190	0.9
28	1,597,157	15.1
29	1,791,854	12.2

諸収入

(単位:千円、%)

年 度	延滞金加算金及び過料		市 預 金 利 子		貸 付 金 元 利 収 入	
	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率
25	22,306	54.7	923	7.8	47,860	49.4
26	23,850	6.9	875	5.2	37,320	22.0
27	29,505	23.7	848	3.1	34,782	6.8
28	30,925	4.8	389	54.1	95,636	175.0
29	33,755	9.2	469	20.6	25,865	73.0

受 託 事 業 収 入		雑 入		合 計	
決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率	決 算 額	対前年度増減率
55,659	118.1	360,151	54.5	486,899	47.5
59,893	7.6	327,725	9.0	449,663	7.6
54,547	8.9	329,535	0.6	449,217	0.1
44,166	19.0	340,814	3.4	511,930	14.0
18,673	57.7	350,203	2.8	428,965	16.2

市 債

(単位:千円、%)

年 度	臨時財政対策債以外		臨時財政対策債		合 計	
	決 算 額	対前年度 増減率	決 算 額	対前年度 増減率	決 算 額	対前年度 増減率
25	1,353,400	87.8	1,590,672	2.4	2,944,072	25.3
26	1,451,500	7.2	1,486,265	6.6	2,937,765	0.2
27	1,622,500	11.8	1,272,516	14.4	2,895,016	1.5
28	1,732,300	6.8	1,018,794	19.9	2,751,094	5.0
29	1,619,900	6.5	1,088,421	6.8	2,708,321	1.6

事業別地方債の借入状況

(単位:千円)

事業名	借入先	財務省 財政融資資金	地方公共団体 金融機構資金	その他	合計
合併推進債(常備消防施設整備事業)				40,600	40,600
消防ポンプ自動車整備事業				23,200	23,200
高規格救急自動車整備事業				17,400	17,400
庁舎改修事業			20,400		20,400
防犯灯管理事業			16,700		16,700
合併推進債(公民館改修事業)				42,500	42,500
旧深江公民館解体事業				42,500	42,500
火葬場改修事業			12,900		12,900
農業水利施設等整備事業		22,500			22,500
県営用排水施設整備事業		22,500			22,500
県営農地防災事業			1,800		1,800
林道新設改良事業		3,500	2,700		6,200
林道改良事業			2,700		2,700
林業専用道整備事業		3,500			3,500
広域基幹林道開設事業		19,800	6,300		26,100
地方創生道整備交付金分		19,800			19,800
地域活性化事業分			6,300		6,300
漁港機能増進事業			9,000		9,000
建築行為等道路後退事業				2,700	2,700
道路整備事業			32,000	2,800	34,800
新田久保田線整備事業			21,600		21,600
(仮称)新駅北口停車場線整備事業				100	100
松浦中線・松浦線整備事業				2,700	2,700
新駅周辺整備事業			10,400		10,400
橋梁長寿命化事業			96,400		96,400
交通安全施設整備事業			2,900		2,900
JR荻浦踏切歩道設置事業			2,900		2,900
県営街路整備事業				14,600	14,600
前原東土地区画整理事業		39,700			39,700
都市公園整備事業				4,800	4,800
二丈コミュニティプラザ整備事業				4,800	4,800
筑前深江駅関連施設整備事業				381,100	381,100
新駅関連施設整備事業				165,900	165,900
浦志南北交通広場整備事業				88,000	88,000
浦志自由通路線整備事業				77,900	77,900
消防施設整備事業			51,300		51,300
防火水槽整備事業			10,300		10,300
県防災行政情報通信ネットワーク整備事業(糸島市分)			900		900
消防団ポンプ自動車整備事業			38,500		38,500
消防施設改修事業			1,600		1,600
常備消防施設整備事業			700		700
県防災行政情報通信ネットワーク整備事業(消防本部分)			700		700
公民館改修事業			18,800		18,800
公民館照明機器改修事業			5,400		5,400
市立公民館設備改修事業			13,400		13,400

事業別地方債の借入状況

(単位:千円)

事業名	借入先	財務省 財政融資資金	地方公共団体 金融機構資金	その他	合計
波多江小学校給食室改築事業(継続費分)		30,100			30,100
小学校大規模改造事業(継続費分)		74,000			74,000
加布里小学校大規模改造事業		74,000			74,000
小学校防災機能強化事業(繰越明許費分)		31,300			31,300
小学校空調設備整備事業(繰越明許費分)		233,100			233,100
普通教室空調設備整備事業		233,100			233,100
小学校改修事業(繰越明許費分)		84,000			84,000
波多江小学校トイレ改修事業		55,200			55,200
前原南小学校トイレ改修事業		28,800			28,800
中学校空調設備整備事業(繰越明許費分)		113,300			113,300
普通教室空調設備整備事業		113,300			113,300
一般会計出資金			39,100		39,100
上水道事業補助金			35,400		35,400
福岡地区水道企業団繰出金			3,700		3,700
臨時財政対策債		1,088,421			1,088,421
公共土木施設災害復旧事業		2,600			2,600
河川災害復旧事業		2,600			2,600
合計		1,742,321	311,000	655,000	2,708,321

地方債現在高の状況

(単位:千円)

区 分	平成28年度末 現 在 高 (A)	平成29年度 発 行 額 (B)	平成29年度元利償還額			(D)の財源内訳		平成29年度末 現 在 高 (A+B-C)
			元金 (C)	利子	計 (D)	特定財源	税等	
1 公共事業等債	1,623,094	447,400	42,408	10,612	53,020	0	53,020	2,028,086
2 公 営 住 宅 建 設 事 業 債	652,436	0	82,011	10,287	92,298	22,679	69,619	570,425
3 災 害 復 旧 事 業 債	46,993	2,600	7,526	203	7,729	0	7,729	42,067
4 (旧)緊急防災・ 減 災 事 業 債	146,575	0	25,757	651	26,408	0	26,408	120,818
5 全国防災事業債	45,800	0	2,631	66	2,697	0	2,697	43,169
6 教育・福祉施設等 整 備 事 業 債	3,406,831	565,800	427,863	39,482	467,345	0	467,345	3,544,768
7 一般単独事業債	5,000,944	223,700	677,980	39,033	717,013	212	716,801	4,546,664
8 辺地対策事業債	54,477	0	8,266	263	8,529	0	8,529	46,211
9 厚生福祉施設 整 備 事 業 債	2,889	0	1,433	42	1,475	0	1,475	1,456
10 財 源 対 策 債	1,824,525	341,300	146,768	17,554	164,322	0	164,322	2,019,057
11 臨 時 財 政 特 例 債	1,647	0	1,092	59	1,151	0	1,151	555
12 減 税 補 て ん 債	397,516	0	85,266	2,552	87,818	0	87,818	312,250
13 臨 時 税 収 補 て ん 債	29,272	0	29,272	440	29,712	0	29,712	0
14 臨時財政対策債	15,004,724	1,088,421	944,879	90,325	1,035,204	0	1,035,204	15,148,266
15 県 貸 付 金	309,487	0	26,588	0	26,588	0	26,588	282,899
16 そ の 他	1,128,229	39,100	77,021	21,159	98,180	0	98,180	1,090,308
一般会計合計	29,675,439	2,708,321	2,586,761	232,728	2,819,489	22,891	2,796,598	29,796,999
住宅新築資金等 貸 付 事 業 債	7,264	0	2,870	241	3,111	3,111	0	4,394
合 計	29,682,703	2,708,321	2,589,631	232,969	2,822,600	26,002	2,796,598	29,801,393

各欄において表示単位未満を四捨五入しており、表内において計が一致しない場合がある。

16その他の欄には、平成24年度末に廃止された救急医療事業特別会計の救急医療事業債を含む。

借入先別地方債現在高の状況

(単位:千円)

借入先	平成28年度末 現在高	平成29年度 発行額	平成29年度 償還元金	平成29年度末 現在高
財政融資資金	16,363,805	1,742,321	1,256,182	16,849,944
うち旧資金運用部資金	989,192	0	226,859	762,333
うち旧還元融資資金	102,877	0	10,994	91,883
旧日本郵政公社資金	3,048,808	0	402,138	2,646,670
(1)旧郵便貯金資金	675,852	0	74,979	600,873
(2)旧簡易生命保険資金	2,372,956	0	327,159	2,045,797
地方公共団体金融機構資金	7,219,045	311,000	444,814	7,085,231
うち旧公営企業金融公庫資金	1,150,970	0	180,417	970,553
市中銀行	1,102,080	571,900	154,160	1,519,820
その他の金融機関	457,092	0	167,492	289,600
共済等	74,266	0	25,449	48,817
その他	1,410,343	83,100	136,526	1,356,917
一般会計合計	29,675,439	2,708,321	2,586,761	29,796,999
旧簡易生命保険資金 (住宅新築資金等貸付事業分)	7,264	0	2,870	4,394
その他(県市町村振興資金) (住宅新築資金等貸付事業分)	0	0	0	0
合計	29,682,703	2,708,321	2,589,631	29,801,393

各欄において表示単位未満を四捨五入しており、表内において計が一致しない場合がある。

財政融資資金、うち旧資金運用部資金及びうち旧還元融資資金には、平成24年度末に廃止された救急医療事業特別会計分を含む。

基金の状況(一般会計)

(単位:千円)

名 称		28年度末 現在高	29年度		29年度末 現在高
			積立	取崩	
財政調整基金		5,014,102	777,284	483,000	5,308,386
減債基金		101,909	31		101,940
国際交流基金		12,485	4	1,617	10,872
ふるさと応援基金		201,098	376,233	121,173	456,158
災害活動等支援基金		21,098	9		21,107
水源保全基金		44,158	11,903	10,474	45,587
校区まちづくり応援基金		4,661	15,001	18,997	665
青少年育成基金		3,540	1	600	2,941
定住・ブランド基金		30,523	20,008	15,590	34,941
公共施設等総合管理推進基金		3,500,000	182,032		3,682,032
再生可能エネルギー推進基金			22,598	5,264	17,334
定額運用基金	二丈町合併10周年記念奨学基金	11,648			11,648
	高額療養費支払資金貸付基金	9,700			9,700
	高額介護サービス費支払資金貸付基金	3,000			3,000
一 般 会 計 合 計		8,957,922	1,405,104	656,715	9,706,311

個人住民税均等割臨時増税分の使途状況

(歳入)		
復興増税による増収分		約23,000千円
(歳出)		
復興増税が充てられる防災対策事業等の事業費		151,565千円

平成29年度復興増税による増収分を充当する主な事業 (単位:千円)

事業名		平成29年度事業費	
			うち一般財源
市債の元利償還金	平成23年度から平成27年度の間に関災・減災のために実施した事業費に充てた市債の元利償還金	151,565	151,565
	緊急防災・減災事業		
	・防災行政無線整備(デジタル化)事業		
	・小中学校防災機能強化事業 など		
	旧合併特例事業		
	・防災拠点施設整備事業(波多江公民館整備事業) など		

入湯税の使途状況

入湯税 6,858千円

平成29年度入湯税を充当する主な事業 (単位:千円)

事業名	平成29年度事業費	一般財源	
			うち入湯税
その他観光施設管理事業	16,485	15,719	6,858

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費
 その他社会保障施策に要する経費

平成26年4月の消費税率改定に伴い、その引き上げ分の使途は、社会保障施策に要する経費に充てることとなっています。

本市では、下表の社会保障経費の「一般財源」の一部として活用しました。

(歳入)

地方消費税交付金(社会保障財源化分)の増収分 720,099 千円

(歳出)

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策の経費 14,763,054 千円

(単位:千円)

施策区分	決算額	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	一般財源	
社会福祉	社会福祉総務費	98,983	21,386		4,452	7,609	65,536
	障害者福祉費	1,776,180	1,232,663		11	56,539	486,967
	重度障害者医療対策費	282,861	104,413		54,670	12,876	110,902
	老人福祉費	1,365,344	29,412		17,861	137,115	1,180,956
	健康福祉センター等管理費	87,622			35,289	5,444	46,889
	児童福祉総務費	389,262	212,119		7	18,427	158,709
	児童保護費	2,918,258	1,687,266		489,118	77,175	664,699
	母子福祉費	31,490	22,518		47	928	7,997
	ひとり親家庭等医療対策費	85,370	33,010		16,302	3,751	32,307
	子ども医療対策費	275,946	119,950		17,393	14,419	124,184
	放課後児童クラブ費	177,302	97,388		294	8,283	71,337
	児童手当費	1,736,654	1,468,270			27,919	240,465
	児童扶養手当費	515,882	171,762			35,798	308,322
	生活保護総務費	9,832	6,608		32	332	2,860
	生活保護扶助費	1,485,226	1,150,506		17,045	33,047	284,628
社会保険	国民健康保険事業	1,364,467	495,656		5,416	89,817	773,578
	介護保険事業	1,205,240	11,004		0	124,233	1,070,003
	後期高齢者医療事業	354,912	219,341		0	14,103	121,468
保健衛生	保健予防費	424,047	8,234		15,404	41,653	358,756
	救急医療対策費	178,176			75,981	10,631	91,564
合計	14,763,054	7,091,506	0	749,322	720,099	6,202,127	

上記の社会保障施策の経費は、事務費及び事務職員の人件費等を含みません。

3 歳 出

主な事業(総務部 財政課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
財 政 事 務 費	7,137	<p>地方公会計整備事業 6,296</p> <p>【目的】 市民や議会等に対する財務情報の分かりやすい開示と、資産・債務管理や予算編成、政策評価等に有効に活用するため、統一的な基準による財務書類を作成する。</p> <p>【対象】 一般会計他</p> <p>【成果】 平成28年度に整備した固定資産台帳を踏まえ、平成28年度分の統一的な基準による財務書類を作成した。</p>
上 水 道 費	233,893	<p>福岡地区水道企業団繰出金 45,601 (市債 3,700)</p> <p>【目的】 上水道の水源確保を広域で行い、上水道の安定供給を図る。</p> <p>【対象】 給水区域市民</p> <p>【成果】 福岡地区水道企業団に対し、出資及び補助を行う。</p>

主な事業(総務部 管財契約課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
庁舎維持管理費	85,177	<p>庁舎本館耐震改修事業 21,343 平成29年度～平成30年度 (市債 20,400)</p> <p>【目的】 耐震診断調査において強度不足が指摘された市庁舎本館を耐震基準値を満たす構造に改修し、行政機能及び防災拠点としての機能を保持する。</p> <p>【対象】 庁舎本館</p> <p>【成果】 耐震補強工事を実施し、建物の倒壊・崩壊の危険性を解消。</p>
公用車管理費	8,479	<p>庁用自動車購入等事業 4,114 平成29年度～平成31年度</p> <p>【目的】 庁用自動車の経年劣化が全体的に進んでいるため、計画的に買い替えることにより、維持管理費を抑制し、車両が原因となる事故等を未然に防止する。</p> <p>【対象】 市が所有する庁用自動車</p> <p>【成果】 計画的な買い替えにより、車両が原因となる事故等は発生していない。</p>

主な事業(総務部 危機管理課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
防犯灯管理費	44,927	<p>防犯灯改修事業 18,657 平成27年度～平成36年度 (市債 16,700) (基金 1,957)</p> <p>【目的】 防犯灯をLEDに転換し、安全安心なまちづくりの推進、環境に配慮した低炭素社会への寄与、消費電力の削減による市及び行政区の財政負担の軽減、市内経済活性化と雇用の創出を図るものである。</p> <p>【対象】 LED灯以外の防犯灯(5,896基)</p> <p>【成果】 1,031基をLEDに転換した。</p>
その他諸費	6,983	<p>AED設置事業 4,948</p> <p>【目的】 市内公共施設に配備のAEDを更新し、正常動作を確保し、不測の事態に備える。</p> <p>【対象】 市内公共施設配備のAED</p> <p>【成果】 市内の各公共施設に配備しているAED61台を更新した。</p>
消防施設整備事業費	131,610	<p>防火水槽整備事業 10,406 平成22年度～平成29年度 (市債 10,300)</p> <p>【目的】 火災による被害の軽減、水利不足地域の解消を図る。</p> <p>【対象】 消火栓が整備されていない地域や消火栓の実利用が困難なところを優先する。</p> <p>【成果】 2箇所に設置(長野行政区、大町行政区)。</p> <p>県防災行政情報通信ネットワーク整備事業(危機管理課) 964 平成29年度～平成31年度 (市債 900)</p> <p>【目的】 拡大する電波利用に迅速かつ適切に対応するため、県が整備している防災・行政情報通信ネットワークを、現在の衛星系無線回線及びMCAアナログ地上系無線回線から、民間光回線及び自営デジタル地上系無線に更新する。</p> <p>【対象】 県防災・行政無線情報通信ネットワーク 空中線設備(アンテナ) 無線機 防災情報端末 防災複合機 一斉受信装置 光回線接続装置 防災電話 情報表示板</p> <p>【成果】 平成29年度事業費の一部964千円を負担し支出した。</p>

主な事業(総務部 危機管理課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
地域防災対策費	20,878	<p>原子力防災用大型自動車運転免許取得事業 1,051 (県 1,050)</p> <p>平成28年度～平成32年度</p> <p>【目的】 原子力災害が発生し、バス等大型車両により住民等を避難させる必要がある時に市の職員が車両を運転する可能性があることを考慮して、第一種大型自動車運転免許を取得させる。</p> <p>【対象】 平成29年度は市職員4人(5年間で20人)</p> <p>【成果】 計画どおり職員4人が第一種大型自動車運転免許を取得した。</p> <p>地域防災支援システム構築事業 13,751 (国 13,733)</p> <p>【目的】 G空間情報技術を活用し、災害対策本部の意思決定や判断の高度化・迅速化を図る。 また、平常時において他自治体や地域住民との情報共有、多種多様なAPIとの連携を図り、災害対応時・平常時業務の効率化を図る。</p> <p>【対象】 防災業務支援システム</p> <p>【成果】 システムを構築した。</p>

職 員 数 の 推 移

区 分	平成29年4月1日 現在職員数(A) 人	平成30年4月1日 現在職員数(B) 人	増 減 数 (B)-(A) 人
総 務 課	24	22	2
うち 派遣職員等	(11)	(9)	(2)
財 政 課	9	7	2
管財契約課	10	11	1
危機管理課	6	6	0
公共施設マネジメント推進室	0	3	3
経営戦略課	13	10	3
秘書広報課	9	13	4
地域振興課	15	15	0
市 民 課	15	15	0
税 務 課	23	23	0
収 税 課	12	12	0
生活環境課	16	15	1
国保年金課	17	17	0
健康づくり課	18	18	0
介護・高齢者支援課	17	17	0
福祉保護課	15	15	0
福祉支援課	13	13	0
子ども課	20	20	0
うち 子育て支援センター	(5)	(5)	(0)
人権・男女共同参画推進課	8	8	0
都市計画課	14	13	1
建 設 課	14	14	0
施設管理課	6	6	0
農業振興課	15	15	0
農林水産課	18	17	1
商工観光課	12	12	0
業 務 課	9	9	0
水 道 課	11	11	0
下水道課	12	12	0
議会事務局	5	5	0
選挙管理委員会事務局	2	2	0
監査事務局	3	3	0
会 計 課	5	5	0
農業委員会	4	4	0
[教 育 委 員 会]	[64]	[63]	[1]
教育総務課	11	11	0
学校教育課	23	22	1
うち 小学校	(14)	(13)	(1)
生涯学習課	14	14	0
うち 派遣職員等	(3)	(3)	(0)
文 化 課	16	16	0
[消 防 本 部]	[100]	[103]	[3]
消防総務課	14	18	4
予 防 課	15	15	0
警 防 課	21	22	1
第1警備課	16	16	0
第2警備課	16	16	0
第3警備課	18	16	2
合 計	554	554	0

課名は平成30年度の名称とする。

部・室・局長は各部・室・局の庶務担当課に含む。

人件費の推移

(単位:千円、%)

年度	人件費	歳出総額		税込総額		税込+地方交付税額	
		総額	人件費の割合	税込	人件費の割合	合計額	人件費の割合
25	5,048,267	32,975,331	15.3	8,972,277	56.3	18,815,885	26.8
26	5,196,691	33,451,871	15.5	9,042,577	57.5	18,385,213	28.3
27	5,212,283	34,229,260	15.2	8,962,170	58.2	17,726,845	29.4
28	5,124,446	37,400,839	13.7	9,306,767	55.1	17,710,200	28.9
29	5,116,254	34,863,833	14.7	9,427,604	54.3	17,562,565	29.1

事業費支弁人件費を除く
地方財政状況調査より(普通会計)

人件費の内訳

(単位:千円、%)

区分	平成28年度	平成29年度	増減率
1 議員報酬手当	156,848	154,561	1.5
2 委員等報酬	556,689	552,616	0.7
3 市町村長等特別職の給与	36,669	36,039	1.7
4 職員給	3,149,396	3,111,790	1.2
(1) 基本給	1,988,376	1,956,877	1.6
(ア) 給料	1,795,524	1,765,607	1.7
(イ) 扶養手当	72,334	72,309	0.0
(ウ) 地域手当	120,518	118,961	1.3
(2) その他の手当	1,161,020	1,154,913	0.5
(ア) 時間外勤務手当	223,070	215,069	3.6
(イ) 管理職手当	52,488	49,691	5.3
(ウ) 期末勤勉手当	782,383	783,545	0.1
(エ) その他	103,079	106,608	3.4
5 地方公務員共済組合等負担金	705,578	717,055	1.6
6 退職手当組合負担金	442,701	467,059	5.5
7 災害補償費	4,706	5,368	14.1
8 職員互助会補助金	2,546	2,453	3.7
9 その他	69,313	69,313	0.0
合計	5,124,446	5,116,254	0.2

地方財政状況調査より(普通会計)
事業費支弁人件費を除く

参考:事業費支弁人件費を含む人件費

(単位:千円、%)

区分	平成28年度	平成29年度	増減率
人件費(事業費支弁人件費を含む)	5,204,537	5,211,350	0.1
うち事業費支弁人件費	88,283	95,096	7.7

参考:普通会計職員数(各4月1日現在)

(単位:人)

区分	平成28年度	平成29年度	増減数
一般職員	393	388	5
教育公務員	2	2	0
消防職員	98	98	0
合計	493	488	5

主な事業(企画部 経営戦略課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
行政改革推進費	1,654	<p>行政改革推進委員会運営事業 370</p> <p>【目的】 行政改革推進委員会の目的は、社会経済情勢の変化に対応した簡素にして効率的な市政の実現を促進するため、有識者や市民等からの意見を聴くこと。 外部点検の目的は、「行政外部の視点」から点検を行い、自律的に行政サービスの質を高めていくこと、加えて、「気づき」による職員の意識改革を図ること。</p> <p>【対象】 行政改革に関する市の取組み 市職員</p> <p>【成果】 行政改革推進委員会を3回実施。外部点検会議を3回実施(3施策を点検)。</p>

主な事業(企画部 地域振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
バス路線運行維持事業費	74,695	<p>バス路線運行補助事業(運行費補助分) 68,612</p> <p>【目的】 「糸島市地域公共交通網形成計画」の事業計画に基づき、市内のバス交通を整備充実することによって、市民の生活交通手段の確保や交通不便地域の縮減等を図る。</p> <p>【対象】 公共交通利用者</p> <p>【成果】 生活交通手段の確保によるバス利用者数の増加。 314,235人(対前年度比 18,486人増)</p> <p>自主運行バス事業 6,083 (基金 2,246)</p> <p>【目的】 行政と校区の協働によるバス運行により、市民の生活交通手段の確保や交通不便地域の縮減を図る。</p> <p>【対象】 交通不便地域に住む市民</p> <p>【成果】 福吉校区、一貴山校区、引津校区において自主運行バス事業を実施し、交通不便地域に住む市民の生活交通手段を確保した。 福吉校区2,849人、一貴山校区2,607人、引津校区425人</p>
九州大学連携推進費	31,453	<p>九州大学関係者定住化促進事業(地域振興課) 4,040</p> <p>【目的】 市内から九州大学までの交通アクセスを整備することにより、九大生や教職員の市内への定住促進及び市の活性化を図る。</p> <p>【対象】 九州大学の学生・教職員</p> <p>【成果】 九大線利用者数の増加。 124,573人(対前年度比 12,705人増)</p> <p>九州大学連携研究事業 4,961 (基金 4,961)</p> <p>【目的】 九州大学が持つ知的資源を最大限に活用し、本市の地域課題や行政課題の解決、地域資源の掘り起こしを目的とする。</p> <p>【対象】 市民、行政、九州大学研究者</p> <p>【成果】 平成29年度は、5件の研究のうち、実用化・事業化につながったものは2件。 ・継続研究: 2件(うち、1件は民間企業による事業化につながった) ・参考価値: 2件(うち、1件は市の関係課によって実用化につながった) ・成果が低い: 1件</p>

主な事業(企画部 地域振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
九州大学連携推進費	31,453	<p>九州大学連携交流事業 379 (基金 379)</p> <p>【目的】 九州大学と市民との交流機会の増大を図り、相互理解を深める。 【対象】 市民、九州大学学生・教職員 【成果】 平成29年度は、13件の交流に補助金を交付した。</p> <p>組織対応型連携事業 6,014 (国 1,500) (基金 2,500)</p> <p>【目的】 九州大学と市が連携し、共同研究を行うことで、課題解決、地域活性化、効率的かつ効果的な行政経営、九州大学学術研究都市の構築につなげる。 【対象】 九州大学研究者、市(行政) 【成果】 平成29年度は、次の4件の共同研究を実施し、それぞれに成果を得た。 ・志摩東部地区における九州大学関連機能の集積と環境形成手法に関する研究。 志摩東部地区の住民によるまちづくりワークショップを通じ、志摩東部地区の九州大学関連のまちづくり構想案を策定した。 ・「いとしま学」と「糸島生活BOOK」参加型アクションリサーチによる留学生の地域貢献と意識変容のプロセスに関する研究。 九州大学留学生など、市内在住外国人向け英語版「糸島生活ガイドブック」2,500部を作成。 ・「糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”」におけるアプリ化を視野に入れた利用性、実用性の調査研究及び、アプリの試作(プロトタイプ)の開発。 いとネットのアプリ化の可能性(機能検討など)を研究。 ・「糸島市九州大学サイエンスパーク(仮称)」設置に関する研究 九州大学隣接部に設置するためのサイエンスパークに必要な機能などの検討・考察と先進地視察を行った。</p>

主な事業(企画部 地域振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
九州大学連携推進費	31,453	<p>九大生糸島生活”熱烈応援”事業 671 (国 52)</p> <p>【目的】 九大生の糸島市内での生活を応援することで、市内定住を促す。その結果、九大生が糸島市を第2の故郷と身近に感じ、将来にわたって糸島市を応援してもらえる。</p> <p>【対象】 市内に居住する九州大学学生</p> <p>【成果】 ・自転車購入費補助 補助:57件 補助額:566,469円 ・平成29年度新入生応援フェア 開催日:平成30年2月25日・26日、3月12日 開催場所:九州大学内食堂(ピックリーフ・ピックどら・ビッグさんど) 内容:定住促進ガイドブック・九大生補助制度チラシ、宅建業協会と連携した市内の物件情報、商工会と連携した物品販売情報などを配架。 ・出張窓口実績 開催日:平成29年4月6日 開催場所:伊都キャンパスセンター2号館1階 内容:転入受付・ごみ出し案内・九大生向け補助制度の相談・受付等。 相談実績:転入受付31件、ごみ出し案内31件、補助制度申請受付19件、相談3件</p> <p>前原北部まちづくり推進事業 8,262 (国4,131) (基金 2,131)</p> <p>【目的】 九州大学キャンパスまでの交通アクセスと沿線のまちづくりについて基礎的な調査を行うことで、九大学研都市としてふさわしい、九州大学教職員の居住空間、関連施設の設置とキャンパスまでの交通アクセスを実現させる。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 必要な公共交通手段、ルートの検討、概算事業費、事業スキーム、収支などが明らかになった。</p>

主な事業(企画部 地域振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
市民協働まちづくり 推進事業費	34,229	<p>市民提案型まちづくり事業 1,865</p> <p>【目的】 NPOやボランティア団体の持つ専門性、迅速性を生かして地域の課題解決を図る。</p> <p>【対象】 営利活動、政治活動または宗教活動を目的とせず、市内に事務所を有し活動するもの</p> <p>【成果】 提案団体6団体中、5団体が本事業に採択された。</p> <p>校区まちづくり推進事業 18,997 (基金 18,997)</p> <p>【目的】 地域にある課題の解決や地域資源を活用したまちづくりを行うため、小学校区を単位とする地域コミュニティの振興を図る。</p> <p>【対象】 各校区で生活する市民</p> <p>【成果】 15校区で校区まちづくり推進事業 61事業実施。</p> <p>市民まつり事業 7,000</p> <p>【目的】 地域活性化、市の情報・魅力発信等を目的に、市民主体・協働で実施する。</p> <p>【対象】 市民まつりに関わる市民</p> <p>【成果】 市民まつりに参加する市民ボランティア数(企画・運営、出店、出演など)、まつりへの来場者数は年々向上しており、まつりに関わる市民等の一体感の醸成に寄与している。 来場者数 65,000人</p>
ふるさと応援 寄附推進事業費	140,753	<p>ふるさと応援寄附推進事業 140,753</p> <p>【目的】 ふるさと応援寄附制度を利用して獲得した寄附金により、市民が望み、幸せを感じられる事業を実施する。 市の産品等を返礼品として贈呈し、本市地元産品等の販売拡大及びPRを行うとともに、市内産業の活性化を図る。</p> <p>【対象】 糸島市を応援する全国の寄附者</p> <p>【成果】 寄附金額: 376,204,603円 充当事業・金額: 28事業・121,172,872円 返礼品代(市内事業者支払分): 73,837,976円</p>

主な事業(企画部 地域振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
<p>広域連携 プロジェクト事業費</p>	<p>5,816</p>	<p>広域連携プロジェクト事業 5,816</p> <p>【目的】 歴史・文化、豊かな観光資源、農業を始めとした産業、九州大学との連携協定等の糸島市の強みを、福岡県と連携して事業を行うことで広く発信し、糸島市が持つ魅力を向上させる。</p> <p>【対象】 県内に設定された15の広域地域振興圏のひとつである糸島地域振興圏に住む市民</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九大生による学習応援「九大寺子屋」 6小学校で19回開催 小学生延べ948人参加。 ・市民の誰もが誇れる「いとしま学」 いとしま学テキスト作成 8,000部 いとしま学DVD作成 300枚 ・未来の糸島を創る「未来のいとしま学」 3中学校で3回実施 中学生延べ306人参加。 ・糸島魅力をいかした「観光づくり」 体験講座を64回実施 市内外から延べ887人参加。
<p>移住・定住 促進事業費</p>	<p>69,721</p>	<p>定住促進情報発信事業 1,278 (国 639) (基金 639)</p> <p>【目的】 定住関連施策等を効果的・積極的に情報発信することにより、移住地として選んでもらい、本市への移住・定住を促進する。</p> <p>【対象】 本市への移住・定住希望者(メインターゲット:福岡西部、首都圏の子育て世代)</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅展示場でのPRイベント hitマリナ通り住宅展示場(福岡市西区):9月、3月 KBC住宅展示場(福岡市城南区):10月 市のブースを設置してガイドブック等の配布や移住相談を実施するとともに、いとすき講師会による親子向けイベントの実施や来場者へのノベルティを配布。 ・定住促進ガイドブック等の作成(12,000部作成) ガイドブックやポスター・チラシを作成し、東京での移住相談、住宅展示場イベント、福岡マラソン、市民まつり等のイベントや、ハウスメーカー、宅建業者、産直施設、ANAフェスタ等に配布。 ・九大食堂内への広告掲出 九州大学伊都キャンパス内の食堂で、学生や教職員を対象に、電子広告媒体を利用して広告掲出(2/15-3/31)。

主な事業(企画部 地域振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
移住・定住 促進事業費	69,721	<p>子育て世代応援サイト”いとネット”運営 2,642 (国 1,321) (基金 1,321)</p> <p>【目的】 子育て世代をメインターゲットとしたサービス提供及び定住情報の発信を行うことで、本市への定住を促進する。</p> <p>【対象】 18歳以下の子どもを育てている人 子育てに関心のある18歳以上の人</p> <p>【成果】 平成29年度末時点、会員数6,200人(うち糸島市民4,000人、それ以外2,200人)、協賛店245店舗(うち市内約100店舗)</p> <p>・活動実績 ウェブサイトの充実(協賛店情報の登録・更新、協賛店レポート・イベント情報の掲載)。 会員へのメールマガジン発行(毎月1日と15日の2回)。 子育て情報紙への広告掲載(2回)。 啓発チラシ等の作成・配布。 会員獲得イベントの実施(12月と3月の2回)。 会員及び協賛店のフォロー(問い合わせ対応、啓発品の送付等)。</p> <p>定住コーディネーター事業(共済費を除く) 3,162 (国 1,576) (基金 1,583)</p> <p>【目的】 転入希望者に対し、定住支援嘱託員や地域コーディネーターによる地域情報の提供等を行うことで、人口減少地域の定住とコミュニティの維持を行う。</p> <p>【対象】 本市への転入希望者 メインターゲット:福岡西部、首都圏の子育て世代</p> <p>【成果】 定住コーディネーター事業による転入者の獲得、受け皿の確保。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住相談 110件 ・コーディネーター配置人数 10小学校区16人 ・地域コーディネーターへの案内 41件 ・転入者 相談者のうち、約1割が転入。 ・空き家の把握 約1,320件の戸建て空き家を把握。

主な事業(企画部 地域振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
移住・定住 促進事業費	69,721	<p>マイホーム取得奨励金 56,082</p> <p>【目的】 人口を維持・増加させるには、人口の囲い込み競争(地域間競争)に競り勝つ必要がある。土地区画整理事業、九大移転と人口が大きく動く契機に、確実に人口を囲い込むため、住宅取得奨励金制度を期間を定めて実施する。</p> <p>【対象】 平成27年1月2日から平成31年3月31日までの間に新築又は売買により住宅を取得した人で、糸島市に定住する意思を持って対象住宅に居住し、糸島市の住民基本台帳に記録されている人</p> <p>【成果】 申請件数:465件 うち転入件数:278件、市内転居・建替:187件となっており、転入促進及び転出抑制につながった。</p> <p>移住促進豊かさ実感バスツアー事業 1,378 (国 689)</p> <p>【目的】 本市への移住検討者を対象に、本市がどのような都市なのかを知ってもらうとともに、本市での暮らしを具体的にイメージしてもらい、豊かさを実感してもらうことで、本市への移住を実現化する。</p> <p>【対象】 首都圏や福岡都市圏等の居住者、九州大学教職員で本市への移住希望者 メインターゲット:福岡西部、首都圏の子育て世代</p> <p>【成果】 ・九大教職員向けバスツアー 実施日:平成29年10月28日(土) 参加者:3組5人 ・豊かさ実感バスツアー 実施日:平成29年11月18日(土)、11月19日(日)(1泊2日) 参加者:7組17人 ・豊かさ実感バスツアー 実施日:平成30年2月17日(土)、2月18日(日)(1泊2日) 参加者:8組17人</p>

主な事業(企画部 地域振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
移住・定住 促進事業費	69,721	<p>UIターン「職・住・余暇」相談会事業 1,260 (国 508)</p> <p>【目的】 本市をPRするとともに、移住のハードルとなる「仕事」と「住まい」の2つを下げること、首都圏在住者の転入を促進する。</p> <p>【対象】 首都圏在住のUIターン希望者</p> <p>【成果】 NPO法人ふるさと回帰支援センターが開催する「移住・定住フェア」等に市の相談ブースを設置して移住相談を実施。 ・ハロー！ふるさとハロー！ローカル九州・山口・沖縄IUフェア 日程：6月11日(日)、場所：東京交通会館(東京都中央区有楽町) ・糸島市単独移住セミナー 日程：3月24日(土)、場所：東京交通会館(東京都中央区有楽町) 糸島ファンの裾野を広げ、観光や移住のための来訪を誘導するため、シティプロモーション部門と移住部門が連携してイベントを実施。 ・オープン糸島 日程：10月29日(日)、場所：ダイアゴナルラン東京(東京都中央区八重洲) ・糸島グルメレストランin東京ガーデン 秘書広報課主催 日程：3月25日(日)、場所：GARF CENTRAL(東京都内レストラン) 平成29年度4回の来場者数：136組245人</p> <p>”糸島生活”体験事業 2,199 (国 1,100)</p> <p>【目的】 本市での生活を2～3週間程度体験してもらい、体験者の転入のきっかけづくりにしてもらおうとともに、本市の魅力、課題などを把握する。 体験者の声として情報発信することにより、本市の認知度を向上させて転入を促進する。</p> <p>【対象】 本市への転入希望者(いとネット会員及び過去の移住相談者) メインターゲット：福岡西部、首都圏の子育て世代</p> <p>【成果】 移住体験組数：10組 うち転入者：2組</p> <p>ママライタースタートアップ事業 1,717 (国 859)</p> <p>【目的】 居住地に制約されない就業形態であるテレワークを推進するため、テレワークを活用して仕事を行うママライターの育成を行う。</p> <p>【対象】 糸島市内の子育て世代の女性</p> <p>【成果】 子育て世代の女性10人が、ライティング技術の習得、テレワーカーとして仕事を受注できた。</p>

主な事業(企画部 地域振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
コミュニティ 推進事業費	19,835	行政区等公民館・児童遊園地施設費等 補助金交付事業 17,535 【目的】 地域コミュニティ活動の推進及び生涯学習活動の振興。 【対象】 当該施設を設置し、管理する行政区等 【成果】 11団体17,535,000円を交付。

主な事業(企画部 秘書広報課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
社会保障・税番号制度 関連事業費	47,371	<p> 社会保障・税番号制度ネットワーク分離 40,329 事業(経営戦略課分) </p> <p> 【目的】 日本年金機構における個人情報流出事案を受けて国が示した「自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化策(三層からなる対策)」を最低限満たしつつ、職員の利便性に配慮した上で安全にマイナンバーを取り扱えるようなネットワークを構成し、庁内ネットワークのセキュリティレベルを向上させる。 </p> <p> 【対象】 庁内ネットワーク及び職員業務用パソコン </p> <p> 【成果】 平成28年度に国の補助を受けて整備したネットワーク基盤を利用して、平成29年度に庁内ネットワークをマイナンバー利用事務系、L G W A N接続系、インターネット接続系の3系統に分離した。 分離に合わせて、従前から利用している職員パソコンをインターネット接続系専用パソコンに変更し、インターネットへの経路を福岡県自治体セキュリティクラウドへ接続した。 併せて、マイナンバー利用事務系及びL G W A N接続系専用パソコン360台のリースを新たに開始した。 </p>
いとしまブランド 推進事業費	13,296	<p> いとしまブランド推進事業(広告掲載等事業) 7,932 (国 3,966) (基金 3,966) </p> <p> 【目的】 全国への糸島市の認知度の向上、福岡都市圏への糸島市の新たな過ごし方等の提案。 </p> <p> 【対象】 市民 </p> <p> 【成果】 テレビ放送:12本、全国誌誌面掲載:延べ393ページ(誌面買い取り価格132,200千円相当) </p> <p> いとしまシンボル普及事業 1,302 </p> <p> 【目的】 糸島市のイメージキャラクター及びイメージソングの普及による糸島市のPRと郷土愛の醸成。 </p> <p> 【対象】 市民 </p> <p> 【成果】 小中学校の活用率 100%(学期1回以上:5校、月1回以上:5校、毎日:12校) いとゴンの派遣回数 117件 いとゴンのイラストの利用申請 122件 </p> <p> いとしまマーケティングモデル推進事業 1,637 (国 819) </p> <p> 【目的】 事業者のマーケティング力の向上、個別製品のブランド化。 </p> <p> 【対象】 市内事業者 </p> <p> 【成果】 ふともずく販売額:3,447,600円(平成27年度対比5.85倍) メディア取材、放送:5本(テレビ4本、ラジオ1本) </p>

主な事業(市民部 市民課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
戸籍住民基本台帳 関係費	76,359	<p>戸籍住民基本台帳管理事業 6,885 (国 6,885)</p> <p>【目的】 マイナンバーカード等の記載事項の充実を図り、社会における女性の活躍を推進する。</p> <p>【対象】 住民票などに旧姓の併記を希望する市民</p> <p>【成果】 国の交付金上限額分の改修を完了。</p>
戸籍住民基本台帳 関係費 (繰越明許費分)	7,533	<p>個人番号カード交付事業 7,533 (国 7,533)</p> <p>【目的】 社会保障・税番号制度の導入に伴う個人番号(マイナンバー)カードの所持を普及させるとともに市民サービスの向上・行政事務の効率化を図る。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 申請率14.9% 交付率12.5%</p>
住居表示整備事業費	929	<p>住居表示整備事業 538</p> <p>【目的】 住居表示の実施により住所をわかりやすくすることで、緊急車両等がスムーズに目的地まで到達でき、また、郵便物の誤配達等を防ぐことで市民生活の利便性の向上を図る。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 糸島市における住居表示実施区域、方法、順番を決定。</p>

主な事業(市民部 税務課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
社会保障・税番号制度 関連事業費	254	社会保障・税番号制度ネットワーク分離 事業(税務課分) 254 【目的】 安全にマイナンバーを取り扱えるように、国が示した「自治体 情報セキュリティ対策の抜本的強化策(三層からなる対策)」を 満たすため。 【対象】 庁内のネットワーク (税務課:固定資産税の課税システム) 【成果】 L G W A N 接続系、インターネット接続系とネットワークを分離 したマイナンバー利用事務系 P C へ、税務課の固定資産税処 理システム及び家屋評価システムの設定を行うことにより、セ キュリティのレベルが向上した。

主な事業(市民部 生活環境課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
再生可能エネルギー等推進事業費	13,363	<p>エネルギー構造高度化・転換理解促進事業 8,100 (国 8,100)</p> <p>【目的】 地球温暖化防止やエネルギーの自給自足・地産地消を図るため、公共施設に太陽光発電設備を率先導入し、市民の再生可能エネルギー利用への理解を深め、家庭用太陽光発電設備の導入に繋げていく。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 公共施設への太陽光発電設置可能性調査を50施設で実施。</p>
火葬場改修事業費	17,616	<p>火葬場照明機器改修事業 17,616 (市債 12,900) (基金 4,716)</p> <p>【目的】 糸島市斎場内の照明器具を取替え、省エネ、節電、二酸化炭素排出量の削減等の環境保全方策を市が率先垂範して実施することを市内外へPRする。</p> <p>【対象】 市民、斎場利用者</p> <p>【成果】 ・平成29年9月22日工事着工 ・平成30年2月23日工事完成</p>
ごみ減量化推進費	14,602	<p>有価資源回収推進事業 598</p> <p>【目的】 古紙等の有価資源の回収を継続して行う行政区に有価資源回収倉庫等の設置費用を補助することにより、ごみの減量化と資源の有効活用の推進を図る。</p> <p>【対象】 有価資源物回収所を設置、増設、改築、移設又は修繕する行政区</p> <p>【成果】 設置数 4箇所</p>
埋立処分施設管理運営費	20,529	<p>清掃センター最終処分場廃止計画策定事業 2,376</p> <p>【目的】 糸島清掃センター最終処分場の廃止に向けた計画書の策定。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 計画書の策定と廃止方法の確定。</p>

主な事業(市民部 生活環境課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
し尿処理施設 管理運営費	99,429	し尿処理センター基幹的設備改良事業 平成29年度～平成30年度 2,376 (国 792) 【目的】 し尿処理施設の延命化。 【対象】 市民 【成果】 20年間(平成50年度まで)の延命化。 平成29年度は、基幹的設備改良工事に関する発注仕様書 及び設計書の作成。

主な事業(人権福祉部 福祉支援課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
生活困窮者 自立支援事業費	24,462	<p>生活困窮者就労準備支援事業 12,978 (国 8,652) (基金 4,326)</p> <p>【目的】 一般就労に必要な基礎能力を形成するため、計画的・集中的な支援を行う。 また、従来の支援では一般就労につなげることが困難であった者に対しては、障がい者等への就労支援のノウハウを活用し、それぞれの対象者の有する課題や特性に応じた支援を行い、その人の状況に合わせた就労や福祉制度につなぐ。</p> <p>【対象】 生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安がある、就労意欲が低いなどの理由で、就労に向けた準備が整っていない者</p> <p>【成果】 利用者:11名 一般就労した者:8名</p>
我が事・丸ごと 地域づくり推進事業費	6,501	<p>我が事・丸ごと地域づくり推進事業 6,501 (国 4,875)</p> <p>【目的】 本事業は、2つの事業で構成される(地域力強化推進事業、多機関の協働による包括的支援体制構築事業)。 の目的:地域共生社会の実現に向け、住民が主体的に地域課題を把握して解決する体制づくりを行うこと。 の目的:育児、障がい、貧困など複雑化・複合化した課題を包括的に受け止める市の総合的な支援体制づくりを行うこと。</p> <p>【対象】 福祉において複合的な課題を有する市民</p> <p>【成果】 糸島市社会福祉協議会に事業委託を行い、次期地域福祉計画の基礎資料とするために現状把握及び課題抽出を行った。 ・市民アンケート調査(対象者:2,000人、回答者:785人、回答率39.3%) ・団体等ヒアリング調査(福祉団体・当事者団体:11、ボランティア団体:32) ・住民ワークショップの開催(実施:5校区、参加者:延440人)。 ・我が事・丸ごと研究大会の開催(参加者:131人)。 ・校区別課題解決会議の開催(15校区)。</p>

主な事業(人権福祉部 子ども課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
<p>児童健全育成 推進事業費</p>	<p>9,256</p>	<p>子育て短期支援事業 102 (国 14) (県 14)</p> <p>【目的】 保護者の疾病その他の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合及び経済的な理由により緊急一時的に児童を保護することが必要な場合等に、ファミリーホームにおいて一定期間、養育・保護を行うことにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図る。</p> <p>【対象】 市内に住所を有する児童</p> <p>【成果】 一時的に保護が必要な児童の養育等を確保でき、子育て支援の充実につながる。 短期入所生活援助(ショートステイ)事業:延べ8日 夜間養護等(トワイライト)事業:延べ4日</p>
<p>子育て支援センター 管理運営費</p>	<p>14,088</p>	<p>ファミリー・サポート検討事業 360</p> <p>【目的】 ワーク・ライフ・バランスにより仕事と育児を両立させ、安心して働くことができる環境を整えるため、平成30年度からのファミリー・サポート事業開始に向けた準備を行う。</p> <p>【対象】 ファミリーサポート事業推進ネットワーク委員 9名</p> <p>【成果】 ファミリーサポート事業推進ネットワーク会議を7回開催。 事業実施自治体の視察1回、研修会1回 平成30年度事業開始へ向けて、要綱の作成、事業内容の精査等を行った。(平成30年度4月業務委託、7月事務所開設、10月相互援助活動開始が決定。)</p>
<p>子ども・子育て 支援事業費</p>	<p>2,899,840</p>	<p>保育支援事業(共済費を除く) 2,100 (国 700) (県 700) (基金 700)</p> <p>【目的】 保育士不足による待機児童の解消を図るため、市内の各保育所等と連携して保育士の就業支援や離職防止を図り、保育施設や事業の円滑な利用を目指すもの。</p> <p>【対象】 保育所等への就職を希望する市民及び保育士等を希望する私立保育所等</p> <p>【成果】 求人登録者(有資格者18人、無資格者7人、計25人)中5人就職。 求人登録園10園</p>

主な事業(人権福祉部 子ども課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
母子福祉費	31,841	<p>ひとり親家庭等修学支援事業 90</p> <p>【目的】 ひとり親家庭の親の学び直し並びにひとり親家庭の児童の進学を支援する。</p> <p>【対象】 高等学校卒業程度認定試験の合格を目指すひとり親家庭の親及び児童 経済的理由(生活保護受給)により大学等への進学が困難なひとり親家庭の児童又は保護者</p> <p>【成果】 ひとり親家庭の自立。 将来における有為な人材の育成。 該当無し。 3件</p>

主な事業(人権福祉部 人権・男女共同参画推進課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
男女共同参画社会 推進事業費	8,837	<p>女性が輝くミライ事業 2,985</p> <p>【目的】 男女共同参画社会の推進に必要なジェンダーの視点を啓発し、社会人として自立し「生きる力」を育成する。 また、講座を開催し、就職を希望する女性を支援する。</p> <p>【対象】 市民(小学生、中学生、就職を希望する女性)</p> <p>【成果】 中学生用の啓発冊子配布数:1,015冊 キャリア教育出前講座 開催数:10回 受講者数:962人 就職支援講座 開催数:24回 受講者数:315人</p>

主な事業(健康増進部 健康づくり課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
特別会計関係費	5,416	<p>国民健康保険事業(健康づくり課) 5,416 (基金 5,416)</p> <p>特定健康診査心電図実施事業 【目的】 心電図検査実施対象者を拡充(度高血圧以上)し、無症状による不整脈(心房細動)を早期発見することにより、重症化をきたす疾患(心筋梗塞や脳血管疾患など)における高額医療費の抑制と要介護認定者の減少を図る。 【対象】 糸島市国民健康保険被保険者で特定健康診査を受診した人のうち、健診当日の血圧が 度高血圧以上に該当した人 【成果】 1,067人 特定健診受診率向上対策事業(自己負担無料化) 【目的】 内臓脂肪型肥満(メタボリックシンドローム)に着目した生活習慣病予防対策の一環で、糖尿病・高血圧・脂質異常症(高脂血症)など生活習慣病の早期発見、予防。 【対象】 40～74歳の国民健康保険被保険者のうち、特定健康診査を受診した課税世帯の人 【成果】 3,687人</p>
ヤングシニア生きいきプロジェクト事業費	4,844	<p>小学校区単位での健康づくり活動推進事業(ヤングシニア分) 3,002 (国 1,501) 【目的】 地区担当保健師と地域住民が協働で健康づくりを実施する体制を進め、より身近な校区単位で市民が健康づくりを実践することができる環境をつくり、生活習慣病対策を強化することで市民の健康寿命の延伸を図る。 【対象】 市民 【成果】 校区健康づくり事業数 73回 校区健康づくり事業のべ参加者数(未受診者訪問含む) 6,768人</p> <p>働く世代の健康づくり事業(ヤングシニア生きいき分) 1,842 (国 921) 【目的】 中壮年期からの運動習慣の確立、生活習慣病予防の取り組みを展開することで、健康寿命の延伸及び介護予防を図ることを目的とする。 【対象】 概ね40歳～60歳の市民 【成果】 17クール開催、実参加者数 287人</p>

主な事業(健康増進部 介護・高齢者支援課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
在宅老人福祉費	24,523	<p>在宅医療連携推進事業 5,526 (県 5,526)</p> <p>【目的】 高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう支援するため、在宅医療・介護連携を推進する体制を整備する。</p> <p>【対象】 主な対象者は糸島市に住む65歳以上の人及びその家族</p> <p>【成果】 在宅医療・介護連携コーディネーター数 46人 在宅医療・介護に係る多職種協働研修受講者数 86人</p>
認知症対策事業費	1,775	<p>認知症カフェ助成事業 1,717 (基金 1,400)</p> <p>【目的】 認知症の人やその家族が集う場、地域住民が認知症への理解を深める場として運営する認知症カフェの設置を推進することを目的とする。</p> <p>【対象】 主な対象は認知症の人とその家族</p> <p>【成果】 8団体に助成金を交付。</p>
ヤングシニア生きいきプロジェクト事業費	26,322	<p>プロモーション事業(ヤングシニア生きいき分) 6,996 (国 3,498)</p> <p>【目的】 ヤングシニアを主な対象としている活動の紹介及び普及。運動した広報・宣伝活動により、生きがいづくり、健康づくりの気運を高める。</p> <p>【対象】 ヤングシニア層(60～70歳代)</p> <p>【成果】 11月シンボルマーク投票決定、30年1月情報誌「ヤングシニア応援ブック」作成、3月ヤングシニア生きいき応援フェスタ開催。</p> <p>イベント参加者アンケート結果。 健康、生きがい活動を実践していこうと思った人64% 既実践している人12%</p> <p>運動指導事業(ヤングシニア生きいき分) 5,084 (国 2,542) (基金 2,542)</p> <p>【目的】 個人で健康づくり、筋力維持をしたい人のための環境整備。健康づくりの気運を高める。</p> <p>【対象】 ヤングシニア層(60～70歳代)</p> <p>【成果】 健康福祉センターにトレーニング機器を新たに配置。(あごら;エアロバイク5台、歩行運動機械器具3台、ふれあい;エアロバイク5台。) 健康福祉センターあごら及びふれあいで、スタートアップ教室を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室開催数;あごら 298回、ふれあい 43回、合計 341回 ・のべ参加者数;あごら 3,965人、ふれあい 683人、合計 4,648人 ・実参加者数; あごら 1,109人、ふれあい 280人、合計 1,389人

主な事業(健康増進部 介護・高齢者支援課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
ヤングシニア生きいきプロジェクト事業費	26,322	<p>介護予防センター活性化事業(ヤングシニア生きいき分) 1,059 (国 530)</p> <p>【目的】 ・介護予防センターの活性化。 喫茶室の有効活用、高齢者のひきこもり防止、ヤングシニア世代の生きがい・張り合いづくり、高齢者の食生活改善のきっかけづくり。 ・ボランティア活動推進。 ヤングシニアが健康づくりに係るボランティアとして活動できる場を増やす。ボランティアが企画・実施する事業を多様化し、ヤングシニアが気軽に参加できる場を増やす。</p> <p>【対象】 ヤングシニア層(60～70歳代)</p> <p>【成果】 介護予防センターの喫茶室を活用した「いとゴン食堂」で3,922食を提供。(糸島市食生活改善推進会へ委託して実施。) 平成29年6月から平成30年3月までの間に体操とレクリエーション等を行う「スポレク広場」をボランティアスタッフで開催。(計19回開催、のべ216人の参加者。平成30年度に向けて自主サークルの立ち上げにつながった。)</p>
		<p>健康支援プログラム研究開発事業(ヤングシニア生きいき分) 10,000 (国 5,000)</p> <p>【目的】 ・フレイル(高齢で筋力・活力が衰えた状態)やサルコペニア(筋肉減少症)に対するスクリーニング(発症が予測される人の選別)方法の開発。 ・スクリーニング及び予防の取り組みを継続的に実施できる方法を普及し、フレイル等の予防を図る。</p> <p>【対象】 ヤングシニア層(60～70歳代)</p> <p>【成果】 九州大学と連携し、要介護状態の前段階であるフレイルに係るスクリーニング調査を実施。(調査に係る測定会には966人が参加。)調査終了後に結果報告会を開催し、市民にフレイル予防の必要性を周知した。</p>
		<p>高齢者生活・健康調査事業(ヤングシニア生きいき分) 1,232 (国 616)</p> <p>【目的】 ・ヤングシニア層の実態把握、現状分析。 ・活動に取り組むきっかけづくり。 ・生きがいづくりの気運を高める。</p> <p>【対象】 ヤングシニア層(60～70歳代)</p> <p>【成果】 ・就労、生涯学習・スポーツ、趣味、ボランティア活動等、ヤングシニアを対象とした事業を紹介するリーフレットを作成した。 ・平成28年度に実施した実態調査の結果を分析して予防が必要な対象者5,028人を抽出、アドバイス等コメント入りの結果表及び健康づくりの動機づけとなる上記リーフレットを合わせて送付した。</p>

主な事業(健康増進部 介護・高齢者支援課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
ヤングシニア生きいきプロジェクト事業費	26,322	<p>シニアクラブ元気化事業(ヤングシニア生きいき分) 1,951 (国 976)</p> <p>【目的】 シニアクラブの組織強化及び活動の活性化の取組を行う事務局職員を常駐化する。また、サークル活動を活性化し高齢者の生きがいづくり、仲間づくりを推進する。</p> <p>【対象】 糸島市シニアクラブ連合会</p> <p>【成果】 糸島市シニアクラブ連合会加入クラブ数 4クラブ増加。 新規サークル立上げ数 48サークル(平成28年度立上げとの合計122サークル) サークル活動参加者 2,434人</p>

主な事業(産業振興部 農業振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
農用地利用関係費	1,272	<p>農地中間管理機構集積協力金交付事業 1,146 (県 1,146)</p> <p>【目的】 農地の利用の効率化と農業の生産向上を図るため、担い手へ農地の集積と集約を図る。</p> <p>【対象】 農地中間管理機構を通じて農地の集積・集約化に協力した者</p> <p>【成果】 ・経営転換協力金 交付対象面積 331a 交付金額 1,146,000円 交付対象者 7戸 ・耕作者集積協力金 該当なし ・地域集積協力金 該当なし</p> <p>力強い水田農業確立事業 81 (県 81)</p> <p>【目的】 農地の利用の効率化と農業の生産向上を図るため、担い手へ農地の集積と集約を図る。</p> <p>【対象】 農地中間管理機構を通じて農地の集積・集約化に協力した者</p> <p>【成果】 交付対象面積 107a(6年以上の貸付) 交付金額 81,320円(0.76万円/10a) 交付対象者 2戸</p>
地域農政推進事業費	41,195	<p>中山間地域等直接支払事業 36,827 (県 25,609)</p> <p>【目的】 中山間地域の多面的な機能を維持するために、集落で取組む農業生産活動に対する直接的な支援。</p> <p>直接支払交付金 ・通常地域(特定農山村法の指定)...国1/2、県1/4、市1/4 ・特認地域(県が特に認めた地域)...国1/3、県1/3、市1/3</p> <p>【対象】 農業者団体(集落組織)</p> <p>【成果】 耕作放棄地増大の抑制。 ・取組集落 18集落(協定参加者 378人) 内訳 通常地域: 6集落(志摩、福吉地域)、特認地域: 12集落(前原、一貴山) ・交付対象面積 214.3ha ・交付額 36,826,596円</p>

主な事業(産業振興部 農業振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
地域農政推進事業費	41,195	<p>福吉地域元気づくり事業 2,671 (基金 2,585)</p> <p>【目的】 地域の所得・産業・人口の増加。 6次産業化や営農効率化・確保、定住促進、観光交流の推進</p> <p>【対象】 福ふくの里を拠点とした福吉地域(福吉地域づくり推進協議会)</p> <p>【成果】 協力隊員による情報収集と発信(SNS:フェイスブック)。 ・収集情報 :114件 ・掲載記事 :17記事 ・アクセス数:33,478PV(7月~3月)/3月末:13,730PV</p>
担い手育成対策事業	12,455	<p>新規就農定着支援事業 331</p> <p>【目的】 新規就農者の就農直後の離農を防止するため、農地の借地料などの支援を行い、営農開始後の経営を安定させ、担い手の確保を行う。</p> <p>【対象】 (1) 市内の農地で営農を計画している者又は営農を開始した後5年を経過していない者(市外の農地と併せて営農を計画し、又は営農を開始した者にあつては、当該営農を計画し、又は営農を開始した農地の総面積のうち市内の農地が概ね8割以上を占める場合に限る。) (2) 本人又は直系尊属が認定農業者でない者</p> <p>【成果】 6人:331,000円</p> <p>農村地域活性化事業 7,509</p> <p>【目的】 遊休農地の利用促進及び発生防止又は認定農業者等の経営改善により農村地域の活性化を図る事業に対する、施設整備、機械(中古機械含む)導入等の経費への補助</p> <p>【対象】 認定農業者</p> <p>【成果】 補助金交付件数 21件 総事業費 補助金総額 7,509,000円</p>

主な事業(産業振興部 農業振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
担い手育成対策事業	12,455	<p>就農支援事業 4,075</p> <p>【目的】 退職後就農や新規就農を支援し、市内の農家の後継者不足の解消を図る。</p> <p>【対象】 (1) 本人又は直系尊属が認定就農者又は認定農業者でない者であって、本人又は直系尊属が所有する市内の農地で就農を計画している者又は就農した後5年を経過していない者など (2) 本人又は直系尊属が認定農業者でない者であって、農業経営基盤強化促進法(昭和55年法律第65号)第14条の4第1項に規定する青年等就農計画の認定を受けたもの (3) 本人又は直系尊属が認定農業者でない者であって、現に農業に従事しているもののうち、新たに農産物の販売を開始する者又は農産物の販売金額の増額を目指す者で、かつ、市長が別に定める基準に該当すると認める者</p> <p>【成果】 17人:4,075,000円</p>
農村女性活動促進事業費	831	<p>農村女性活動促進事業 629 (県 629)</p> <p>【目的】 商品改良に必要な経費と商品製造のための機器整備を支援することで、女性農業者の起業活動を推進する。</p> <p>【対象】 女性農業者及び女性農業者の組織</p> <p>【成果】 機器整備事業。 整備機器 乾燥機及びシーラー 事業費 1,359,056円 補助金額 629,000円 補助対象者 1人</p>
環境保全型農業直接支援対策事業費	3,490	<p>環境保全型農業直接支援対策事業 3,490 (県 2,618) (基金 872)</p> <p>【目的】 温暖化防止及び生物の生育環境の保全の促進を図る。</p> <p>【対象】 農業者団体(エコファーマー認定者・ふくおかエコ農産物認定農家で構成されたグループ等の有機農業の取組を行うグループ)</p> <p>【成果】 4団体(26人)55.9haの取組み</p>

主な事業(産業振興部 農業振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
新規就農総合 支援事業費	49,935	<p>青年就農給付金事業 49,935 (県 49,935)</p> <p>【目的】 次世代を担う農業者となることを志向する経営開始直後の新規就農者に対し、資金を交付することで就農直後に必要となる運営資金等の支援を行う。</p> <p>【対象】 独立自営就農時の年齢が45歳未満の認定新規就農者</p> <p>【成果】 交付金額 49,935,363円 対象者 36経営体39人(3組の夫婦)</p>
糸島農産物ブランド化 推進活動支援事業費	572	<p>糸島農産物ブランド化推進活動支援事業 572</p> <p>【目的】 市内で生産・水揚げされた農林水産物又はこれらを原料とした加工品を販売する催事への出品などを支援し、糸島市の農林水産物の振興及び地域ブランドの確立を図る。</p> <p>【対象】 (1) 市内で農林水産物を生産又は水揚げする者 (2) 市内で生産又は水揚げされた農林水産物を原料とする加工品を製造する者 (3) (2)に該当する者で構成する団体</p> <p>【成果】 販売催事補助 7件 572,000円</p>
その他農業振興費	1,618	<p>産直施設活性化事業 300</p> <p>【目的】 直売所施設の充実やイベント等の開催を支援することで、糸島産農林水産物の魅力を発信する場である直売所の活性化を推進する。</p> <p>【対象】 市内の複数の農林水産業者が出荷した糸島産の農林水産物及びその加工品を中心に組織的に共同で販売する有人の施設で、年間を通じて開設しているもの(直売所)</p> <p>【成果】 1件:300,000円</p>
高収益型園芸 農業関係費	88,954	<p>活力ある高収益型園芸産地育成事業 88,954 (県 88,954)</p> <p>【目的】 園芸農業の生産額を増大し、持続的発展を図る。また、省エネルギー化推進、雇用型経営支援、6次産業化推進による規模拡大及び経営の安定を図る。</p> <p>【対象】 農業協同組合、認定農業者、営農集団等</p> <p>【成果】 5件(受益24戸4.27ha)に88,954,000円(県費)を補助。(総事業費:192,398,256円)</p>

主な事業(産業振興部 農業振興課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
その他園芸振興費	158	<p>極旨ブドウ栽培支援事業 69 (基金 59)</p> <p>【目的】 九州大学が研究・開発したブドウの新品種「BKシードレス」栽培と産地化の推進による、本市農産物のブランド力向上と生産者の所得向上。 【対象】 農業者の団体 【成果】 補助金 68,760円</p>
生産振興対策関係費	3,190	<p>博多和牛ブランド強化対策事業 468 (県 468)</p> <p>【目的】 「博多和牛」の出荷頭数を拡大し、県産ブランド牛肉としての地位を確立する。 【対象】 農業協同組合(受益者:博多和牛生産登録者) 【成果】 補助対象頭数 9頭 事業費 8,989,282円 補助金額 468,000円</p> <p>ふくおかの畜産競争力強化対策事業 2,026 (県 2,026)</p> <p>【目的】 畜産経営の安定化。 【対象】 認定農業者、営農集団等 【成果】 生産拡大対策(2件) 事業費 6,566,400円 補助金 2,026,000円</p>
普通作振興費	24,469	<p>水田農業担い手機械導入支援事業 24,344 (県 16,228)</p> <p>【目的】 米・麦・大豆づくりと併せ、生産コスト低減に取り組む担い手農家を育成するとともに、地域農業の担い手としての経営の安定を図る。 【対象】 集落営農組織、認定農業者等 【成果】 新規事業実施主体数; 4件(トラクター3台、コンバイン2台、その他 アタッチメント) うち生産コスト低減実施主体数; 4件</p>

主な事業(産業振興部 農林水産課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
鳥獣被害防止 対策事業費	7,952	<p>鳥獣被害防止総合対策事業 1,200</p> <p>【目的】 市内で発生する有害鳥獣による農作物被害を侵入防止柵(電気柵、金網柵)の整備により減少させる。</p> <p>【対象】 鳥獣被害が発生する地域の農業者、市民</p> <p>【成果】 金網柵設置延長 38.0km 電気柵設置延長 19.8km</p> <p>鳥獣被害防止対策事業 3,866</p> <p>【目的】 市内で発生する有害鳥獣による生活環境被害、農作物被害を減少させる。</p> <p>【対象】 鳥獣被害が発生する地域の農業者、市民</p> <p>【成果】 ・糸島市鳥獣対策実施隊 出勤回数 212回 捕獲数 イノシシ 18頭、アナグマ 17頭、 アライグマ 6頭、カラス 2羽 出勤旅費 424,000円(市238,000円、協議会186,000円) ・糸島市有害鳥獣捕獲会による予察捕獲。 会員23人 委託料1,759,141円 実施時期 7月 9,10月 1,2,3月 捕獲数 イノシシ 49頭、アナグマ 14頭、 アライグマ 2頭、カラス 222羽、ドバト 2羽、 ヒヨドリ 626羽、カモ 44羽 ・糸島市イノシシ被害防止対策事業 補助金交付金額 576,000円 電気柵 500m 15基 250m 9基 金網柵 5基(5基×10セット×2m=100m)</p>
農業施設整備事業費	68,450	<p>農業施設整備事業(農村環境整備事業) 15,015 (県5,980)</p> <p>【目的】 農村生活環境の改善のため、ため池及び農業用排水路等の農業用施設の整備改善を行う。</p> <p>【対象】 農業者(農業用施設利用受益者)</p> <p>【成果】 整備実施箇所4箇所</p> <p>農業施設整備市単独事業 15,991</p> <p>【目的】 農業生産者の高齢化や、近年の集中豪雨に対し、安全に作業ができるように、水路及び板堰等の改良を行う。</p> <p>【対象】 農業者(農業用施設利用受益者)</p> <p>【成果】 整備実施箇所21箇所</p>

主な事業(産業振興部 農林水産課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
農業施設整備事業費	68,450	<p>ため池防災対策事業 3,988</p> <p>【目的】 ため池施設の老朽化や近年の集中豪雨に対し、安全に施設が利用できるように改修工事を実施する。</p> <p>【対象】 農業者(ため池利用受益者)及びため池周辺市民</p> <p>【成果】 ため池整備実施箇所 8箇所</p> <p>ため池耐震調査事業 33,439 (県 33,438)</p> <p>【目的】 近年の豪雨や大規模地震等により多くのため池が被災し、大きな被害が生じていることを踏まえ、大規模地震に備えた調査と整備が必要である。</p> <p>【対象】 市内にある農業ため池のうち、平成25、26年度に県営ため池一斉点検を実施した。点検結果より詳細な調査が必要なため池より、再度現地確認し、整備時期不明、民家等へ影響があるため池24箇所が対象。</p> <p>【成果】 耐震調査7箇所実施。</p>
土地改良事業関係費	47,607	<p>市営土地改良事業 1,615</p> <p>【目的】 耐用年数を経過した大型農業用施設の更新には工事費がかかるため、補助事業を活用し整備を実施する。</p> <p>【対象】 農業者(農業用施設利用者)</p> <p>【成果】 適正化事業 4地区(負担金支出) 工事実施1箇所(スライドゲート更新2基)</p> <p>県営土地改良事業(ほ場整備) 3,738</p> <p>【目的】 将来の農業を担う経営体(担い手等)を育成するため、農業生産基盤の整備を一体的に行い、高生産農業の多面的機能を十分に発揮させ、食料自給率の向上及び農業経営の安定を図る。</p> <p>【対象】 地区内の土地所有者及び耕作者</p> <p>【成果】 促進計画の作成、認可申請、土地改良法手続き(同意書徴収)を実施。</p>

主な事業(産業振興部 農林水産課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
県営農地防災事業費	8,427	<p>県営農地防災事業(県営事業) 8,427 (市債 1,800)</p> <p>【目的】 井堰、ため池整備を行い、農用地、農業用施設の災害の発生を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。</p> <p>【対象】 農業用施設管理者、及び受益者</p> <p>【成果】 コイケダ井堰:調査設計業務、鰐口溜池:事業申請、土地改良法手続き(同意徴収)を実施。</p>
農業基盤整備促進事業費	36,050	<p>農地耕作条件改善事業 36,050 (県 27,456)</p> <p>【目的】 生産効率を高め競争力のある「攻めの農業」を実現するために、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備を行い、担い手への農地集積を加速化させる。</p> <p>【対象】 農業者</p> <p>【成果】 平成29年度に暗渠排水整備20.6haを実施。</p>
農業水利施設等整備事業費	57,194	<p>県営用排水施設整備事業 57,194 (市債 22,500)</p> <p>【目的】 県営土地改良事業により築造された施設(排水機場、井堰、基幹水路等)の有効利用(延命化)を図る。農業用水利施設の整備を推進し、水利用の効率化、省力化、安全性向上を図る。</p> <p>【対象】 農業者(施設受益地の所有者及び耕作者)</p> <p>【成果】 岩本、深江、荻浦排水機場 事業費228,018千円 負担額57,005千円</p>
多面的機能支払交付金事業費	149,407	<p>多面的機能支払交付金事業 148,212 (県 111,159)</p> <p>【目的】 近年の農業は、農村の高齢化や混住化が進行し、農地や農業用水等の資源をこれまでどおり適切に保全管理していくことが困難になってきている。そのため、地域住民が一体となって農地や農業用水等の資源を環境や景観に配慮しながら保全管理していく。</p> <p>【対象】 農地及び農業用水等の施設を管理する組織</p> <p>【成果】 現在、78団体が取り組んでいる。</p>

主な事業(産業振興部 農林水産課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
水源保全基金 運営事業費	1,864	<p>水源保全基金運営事業 1,864 (基金 1,864)</p> <p>【目的】 系島市の水源の保全及び森林の公益的機能である水源かん養機能の向上を目的として、水源地の森林整備や山の大切さを市民に理解していただくための啓発事業などを実施する。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 瑞梅寺ダム流域の水源地の森林整備を実施。 ・森林整備(竹転や下草刈りなど) 5.35ha 水や森林の大切さについて、広く市民に理解を求めため、植樹祭を実施。</p>
広域基幹林道 開設事業費	36,772	<p>広域基幹林道開設事業(地方創生道整備交付金) 28,230 (県 2,089) (市債 19,800)</p> <p>【目的】 森林の保全及び林業施業の省力化を図るため、広域基幹林道を軸とした林道のネットワーク化を推進する。</p> <p>【対象】 林業従事者</p> <p>【成果】 県営林道開設事業による第3雷山浮嶽線の開設工事、完成した林道用地の測量・購入、林道工事に係る立木補償などを実施した。</p> <p>広域基幹林道開設事業(地域活性化事業) 7,246 (県 230) (市債 6,300)</p> <p>【目的】 森林の保全及び林業施業の省力化を図るため、広域基幹林道を軸とした林道のネットワーク化を推進する。</p> <p>【対象】 林業従事者</p> <p>【成果】 県営林道開設事業による第3雷山浮嶽線の開設工事、完成した林道用地の測量・購入、林道工事に係る立木補償などを実施した。</p>
林道新設改良事業費	18,077	<p>林道改良事業 5,027 (県 2,000) (市債 2,700)</p> <p>【目的】 林道一の原線は、森林施業に多く利用されているが、未舗装部分が半分あり、降雨後は路面浸食により通行に支障が生じるため、舗装工事を行う。</p> <p>【対象】 林業従事者</p> <p>【成果】 未舗装部分の舗装工事(工事長L = 297m)を実施した。</p>

主な事業(産業振興部 農林水産課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
林道新設改良事業費	18,077	<p>林業専用道整備事業 13,049 (県 6,428) (市債 3,500)</p> <p>【目的】 間伐材の有効利用による森林保全を実行するため、木材輸送機能を強化する林業専用道を整備し、効率的な木材の搬出を促進し林業生産性の向上を図る。</p> <p>【対象】 森林整備施業者</p> <p>【成果】 林業専用道の全体計画調査、実施設計を実施した。</p>
森林病虫害防除事業	8,629	<p>松林保全アダプト事業 3,030 (基金 3,030)</p> <p>【目的】 市有林及び国有林の松林を対象に、アダプト制度を活用して草刈・清掃を行い、市民協働で松林の保全活動を促進し白砂青松を再生する。</p> <p>【対象】 市民や地元団体、企業団体など</p> <p>【成果】 松林アダプト制度に13団体が登録され、松林の清掃・美化活動が実施された。</p>
森林再生プロジェクト事業費	14,716	<p>森林再生プロジェクト事業 14,219 (基金 14,219)</p> <p>【目的】 主伐や間伐による木材の搬出・集荷・供給のしくみの構築及び植林・育林・除伐・間伐・主伐の森林施業サイクルの復活により、働く場の確保と林業従事者の所得向上を図り、林業振興と森林保全に寄与する。</p> <p>【対象】 山林所有者、林業従事者</p> <p>【成果】 貯木場「伊都山燦」の運営や森林経営計画による森林整備等の事業を実施し、貯木場「伊都山燦」の木材取扱量が増加した。</p> <p>木材の市内活用型サプライチェーン構築事業 497</p> <p>【目的】 日本がほぼ100%自給できる唯一の自然資源である木材を循環させるための持続可能な森林及び持続可能な林業の仕組及び体制づくりを行う。</p> <p>【対象】 系島市</p> <p>【成果】 森林情報システムの保守業務を実施した。</p>

主な事業(産業振興部 農林水産課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
林道橋長寿命化 修繕事業費	352	<p>林道橋修繕事業 352</p> <p>【目的】 平成25年度に実施した林道橋梁点検及び長寿命化修繕計画に基づき計画的な補修を実施することにより、林道橋の長寿命化を図り、維持管理コストの縮減を図る。</p> <p>【対象】 市民、林業従事者</p> <p>【成果】 林道橋の長寿命化を図るため、4橋の維持補修工事を実施した。</p>
その他林業振興費	6,421	<p>竹林整備促進事業 238 (基金 238)</p> <p>【目的】 竹を法面保護材等として活用することにより、竹林の整備を促進する。</p> <p>【対象】 市内の竹林整備を実施する市民</p> <p>【成果】 竹粉生産事業者が買い取る竹の価格に、商品券の上乗せ交付を実施された。</p>
森林整備事業費	52,422	<p>森林整備事業 210 (基金 209)</p> <p>【目的】 間伐等による森林整備を行うことにより、森林環境の向上を図り、水源涵養機能等の多面的機能も高める。</p> <p>【対象】 森林所有者</p> <p>【成果】 間伐面積 2.46ha</p> <p>荒廃森林再生事業 50,292 (県 50,292)</p> <p>【目的】 荒廃した森林を再生し、環境の優れた森として保全する。</p> <p>【対象】 市民及び森林所有者</p> <p>【成果】 森林整備136.00ha、荒廃森林調査8.22haを実施した。</p> <p>森林・山村多面的機能発揮対策事業 1,356</p> <p>【目的】 林業の不振、山村地域の過疎化・高齢化により森林の手入れを行う地域住民が減少し、適切な森林整備等が行われていない箇所が見受けられ、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。</p> <p>【対象】 森林・山村多面的機能発揮対策事業に取り組む市民</p> <p>【成果】 里山林景観を維持するための活動や侵入竹の伐採・除去などの活動に、12団体の活動組織が森林の保全活動に取り組んだ。</p>

主な事業(産業振興部 農林水産課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
水産多面的機能発揮 対策事業費	940	<p>水産多面的機能発揮対策事業 940 (県 200)</p> <p>【目的】 水産業及び漁村は、市民に安全で新鮮な水産物を安定的に提供する役割に加え、水域の監視・海難救助による市民の生命・財産の保全等、市民に対して種々の多面的機能を提供する役割を担ってきた。 しかし、高齢化と漁村人口の減少等により、その役割に支障が生じているため、多面的機能が将来にわたって発揮するための活動を推進する。</p> <p>【対象】 糸島磯根漁場保全協議会</p> <p>【成果】 水域の監視(監視活動)、藻場の保全(モニタリング、食害生物の除去、海藻の種苗投入、多面的機能の理解・増進を図る取組)活動を支援。</p>
その他水産振興 事業費	16,739	<p>福岡県水産振興対策事業 7,120</p> <p>【目的】 作業の効率化、安全性の確保などによる漁労環境の改善とコストの削減による所得の向上を図り、漁業を魅力ある職業への転換を進めるため共同利用施設を整備する。</p> <p>【対象】 糸島漁業協同組合</p> <p>【成果】 フォークリフト(岐志漁港)と漁船巻揚施設(船越・加布里漁港)の更新に対し補助。</p> <p>水産物ブランド化推進事業 4,967 (基金 4,778)</p> <p>【目的】 PR活動や販路拡大をはじめとする販売戦略の構築や魚しょく普及活動を実施することで、糸島産水産物の消費拡大と漁家所得の向上を図る。</p> <p>【対象】 漁業者及び市民</p> <p>【成果】 販路拡大や新商品開発、魚しょく普及、水産業の魅力発掘や収集とインターネットなどでの情報発信、各種イベントでのPR活動等。</p> <p>水産業振興補助事業 3,000</p> <p>【目的】 所得率の高い水産資源の確保により、後継者育成を図るとともに豊かな食の維持につなげる。</p> <p>【対象】 糸島漁業協同組合</p> <p>【成果】 クルマエビ50万尾、ガザミ25万尾、ヨシエビ25万尾、クロメバル1万2千尾、クロアワビ10万9千個、赤ウニ5万個の放流に対し補助。</p>

主な事業(産業振興部 農林水産課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
漁港維持管理費	64,888	<p>機能保全計画策定事業 30,015 (国 15,423)</p> <p>【目的】 漁港施設の老朽化とともに、更新や補修を必要とする施設が増加してきていることから、漁港機能保全計画を策定し、計画的な取り組みにより、漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化を図る。</p> <p>【対象】 漁業者</p> <p>【成果】 福吉・加布里・岐志・新町・芥屋・福の浦・野北・姫島漁港機能保全計画策定。</p> <p>漁港機能増進事業 22,715 (国 11,240) (市債 9,000)</p> <p>【目的】 照明設備の機能向上と長寿命化を図ることで、漁労環境の改善、漁港内の安全確保と漁港維持管理費を削減する。</p> <p>【対象】 漁業者</p> <p>【成果】 船越漁港 照明灯 33基更新、6基新設 岐志漁港 照明灯 25基更新、5基新設</p>
野北漁港整備事業費	961	<p>野北漁港整備事業 961</p> <p>【目的】 漁港に入出港する船舶の安全航行を確保する。</p> <p>【対象】 漁業者</p> <p>【成果】 簡易標識灯 1基新設</p>

主な事業(産業振興部 商工観光課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
雇用創出事業費	3,762	<p>雇用機会創出・企業情報発信事業 3,762 (国 1,831)</p> <p>【目的】 企業情報や求人情報の発信の他、企業と求職者とのマッチング機会の創出により、市内就業者数の増加を目指す。</p> <p>【対象】 市民及び市内企業</p> <p>【成果】 WEBサイト掲載件数(平成29年度末現在)企業数83件、求人件数112件 経営者セミナー参加者:28人(24社) 社員育成セミナー参加者:70人(38社) 就職面談会:参加企業20社、就職希望者98人(うち就業者数9人) 企業見学会:市内企業(5社見学)バスツアー参加者30人 高校生を対象とした『仕事の紹介』講演会:2校で実施</p>
商工会運営補助事業	22,727	<p>新規起業家応援事業 4,290 (国 524)</p> <p>【目的】 起業セミナー(創業塾)や専門家相談会の開催、創業関連金融資の利子補給や、空き物件のリフォームに対する経費の一部を補助することで、新規起業家の増加につなげ、新たな企業活力を呼び込むことができる。</p> <p>【対象】 開業を希望する市民及び開業したばかりの事業者</p> <p>【成果】 新規起業家数:49件 創業塾の開催(年2回)44人参加、ワンストップ窓口設置による創業・経営支援(専門家相談会の定期的な開催)10件、創業関連金融資利子補給20件(823千円交付)、店舗改修サポート(改修費補助)12件(2,744千円交付)</p> <p>商工会運営補助事業(利子補給助成事業分) 1,569</p> <p>【目的】 小規模事業者経営改善金融資による経営改善を支援することで経営の強化・安定を図る。</p> <p>【対象】 小規模事業者 前年度中に資金を借入れた者で、市税等の滞納がなく、借入後1年間、1か月を超える返済の遅れがない者</p> <p>【成果】 融資決定件数:59件 利子補給件数:42件(1,558千円交付)</p>

主な事業(産業振興部 商工観光課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
商工会運営補助事業	22,727	<p>プレミアム付き商品券発行事業 2,991</p> <p>【目的】 商品券を通じた事業者の販売活動の促進、顧客獲得による売上向上を目指す。併せて、消費が喚起されることで、市内経済の活性化が図られる。</p> <p>【対象】 市内事業者、市民</p> <p>【成果】 発行総額：1億1,000万円(うちプレミアム分1,000万円) 種別発行額：共通商品券：5,500万円、リフォーム商品券：5,500万円 加盟店舗数：378社(共通304社、リフォーム74社) 新規の消費喚起効果：9,534万円</p>
その他商工振興費	10,176	<p>経営革新事業者補助事業 7,639 (国 2,722)</p> <p>【目的】 経営革新意欲(やる気)のある商工業者が積極的に経営革新に取り組む事業に補助することで、経営の強化・安定を図る。また、補助対象事業者の相手商工業者を市内商工業者に誘導することで、補助額以上の経済効果を期待する。</p> <p>【対象】 市内事業者</p> <p>【成果】 対象事業 経営革新計画に従って行われる経営革新のための事業 上記に準じる事業であると市長が認める事業 補助事業件数：30件(:19件、 :11件) 経営革新承認件数：23件</p> <p>農商工連携事業 1,246 (国 611)</p> <p>【目的】 市内の商工業者が、市内の農林漁業者と連携し、新商品等の開発、生産又は需要の開拓を行う事業に対して、その経費の一部を助成し、地域経済の活性化を図るもの。</p> <p>【対象】 市内中小企業者</p> <p>【成果】 2品目開発</p>

主な事業(産業振興部 商工観光課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
その他商工振興費	10,176	<p>食品産業クラスター事業 967 (国 484)</p> <p>【目的】 市内の農林水産物を活用する企業、農林水産業の組織化、産業化することにより雇用の創出、所得の向上、地域経済の活性化を目的とする。</p> <p>【対象】 市内で食品を製造・加工する事業者 市内で農林水産業を営む生産者 市内に事業所を有し、食品を流通・販売する事業者 など</p> <p>【成果】 会員交流会: 2回実施 食品表示、食品衛生セミナー: 3回実施 食品営業許可の基礎講座: 1回実施 出展活動: 2回実施 加入: 44事業者</p>
観光のまちづくり事業	23,257	<p>観光情報発信事業 2,641 (国 1,321)</p> <p>【目的】 本市観光の課題の一つである市内周遊性を高めるため、国内向け観光パンフレットや外国人向け英語版観光パンフレット等を作成・配布し、観光入込客数の増加を図る。</p> <p>【対象】 (一社)糸島市観光協会 外国人観光客</p> <p>【成果】 「糸島歩きウォーキングマップ」の作成: 4コース各10,000部 「いいね糸島」の作成: 120,000部 ともに、(一社)糸島市観光会に対する事業補助として実施。 英語版観光パンフレット「Explore Itoshima」の作成: 30,000部</p> <p>おもてなし観光推進事業 185 (国 93)</p> <p>【目的】 多様化する観光客のニーズに応えるため、観光客に対するおもてなしができる観光ボランティアガイド人材を発掘・育成する。</p> <p>【対象】 観光ボランティアガイドの実施に関心のある市民</p> <p>【成果】 観光ボランティアガイドと連携し、観光客が多く訪れる事業所(伊都菜彩)において観光案内を実施した。(年24回)</p>

主な事業(産業振興部 商工観光課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
観光のまちづくり事業	23,257	<p>観光大使事業 1,798</p> <p>【目的】 糸島観光大使については、市の観光・産業等の情報を国内外に広く発信し、市の観光振興を図ることを目的とする。 いとしま国際観光大使については、市の歴史・文化・風土・観光地その他の魅力を海外に発信し、市の観光振興を図ることを目的とする。</p> <p>【対象】 市長が委嘱する糸島観光大使及びいとしま国際観光大使</p> <p>【成果】 ・糸島観光大使 6人と1団体に委嘱し、計251回PRのための情報発信を実施。 ・いとしま国際観光大使 9か国35人に委嘱し、体験プログラムを計5回開催して延べ105人が参加。 SNS等での情報発信回数は、延べ248回実施。</p>
		<p>山歩き推進事業 673</p> <p>【目的】 本市の観光入込客は、海側に比べて山側が少ない。そこで、人気が高まる登山について、快適に山歩きができる環境づくりや情報発信等を充実することで、さらに登山客の増加を図る。</p> <p>【対象】 本市の山歩きに関心のある観光客</p> <p>【成果】 山ナビボックスを4か所新設し、合計11か所とした。また、登山道パトロールを17回、山ナビボックスへのマップ補充を190回、自生植物の開花状況の確認・報告を12回実施した。</p>
		<p>DMO設立支援事業 17,960 (国 8,980) (基金 5,000)</p> <p>【目的】 (一社)糸島市観光協会を核とした糸島市版DMOの設立・自走までの支援を行うとともに、DMOの運営財源となる収益性の高い事業を確立し、関係者等のしごとづくりや所得向上を目指す。</p> <p>【対象】 (一社)糸島市観光協会を中心とした市内観光事業者、観光ボランティア団体等市民</p> <p>【成果】 ゴールデンウィーク前後のイベントブック発行による誘客強化、企業研修受入先事業所の掘り起し、レンタサイクル事業の拡充をモニター事業として実施した。</p>

主な事業(産業振興部 農業委員会事務局)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
耕作放棄地対策事業	2,957	耕作放棄地対策事業 2,039 (基金 2,039) 【目的】 農地の有効利用を図るため、耕作放棄地の再生利用の取組を支援する。 【対象】 農業者 【成果】 補助金交付件数 18件 耕作放棄地再生面積 4ヘクタール

主な事業(建設都市部 建設課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
市単独道路整備事業	29,994	<p>市単独道路整備事業(維持補修) 29,994</p> <p>【目的】 歩行者及び車両等が安全及び快適に通行できるように実施する。 各行政区からの改修要望が多いことから、緊急性・必要性の高いところから実施している。</p> <p>【対象】 道路利用者</p> <p>【成果】 道路の維持補修に伴う側溝、舗装等の改修を58路線実施した。</p>
市単独道路整備事業	44,410	<p>市単独道路整備事業(新設改良) 39,517</p> <p>【目的】 歩行者及び車両等が安全及び快適に通行できるように実施する。</p> <p>【対象】 道路利用者</p> <p>【成果】 道路の改良に伴う側溝、舗装等の新設改良を26路線実施した。</p>
道路整備事業費	86,765	<p>新田久保田線整備事業 51,071 平成26年度～平成31年度 (国 27,942) (市債 21,600)</p> <p>【目的】 県施工の街路事業(下新開線及び北新地新田線)の整備に合わせ、中央ルートと西回りルートを結ぶ重要な幹線道路として、また202号の交通混雑の解消を行うため、利便性及び交通安全の向上を図る。 工事長L = 936m 幅員11.5m(路肩0.75+車道3.25) × 2+歩道3.5</p> <p>【対象】 道路利用者</p> <p>【成果】 用地買収8件、物件補償2件 道路改良工事 総延長L = 936m中、L = 305mが完了。</p> <p>(仮称)新駅北口停車場線整備事業 4,356 平成27年度～平成30年度 (市債 100)</p> <p>【目的】 新駅の開設に伴い、駅北側からのアクセス道路を整備する。</p> <p>【対象】 道路利用者 新駅利用者等</p> <p>【成果】 道路改良事業に向け用地取得、物件・営業補償の契約が完了。</p>

主な事業(建設都市部 建設課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
道路整備事業費	86,765	<p>新駅周辺整備事業 24,647 平成27年度～平成30年度 (国 13,001) (市債 10,400)</p> <p>【目的】 新駅開設に伴い、新駅利用者の利便性及び交通安全の向上を図る。 【対象】 道路利用者 新駅利用者 【成果】 用地買収と物件補償を実施。</p> <p>松浦中線・松浦線整備事業 6,691 平成27年度～平成30年度 (国 3,669) (市債 2,700)</p> <p>【目的】 波多江駅周辺整備計画に基づき、波多江駅南口利用者の交通安全を確保する。 【対象】 波多江駅利用者 【成果】 用地買収1件、物件補償2件</p>
交通安全施設整備事業費	40,345	<p>交通安全施設整備事業(社交金分) 18,115 平成27年度～平成30年度 (国 9,860)</p> <p>【目的】 小学校通学路の交通安全施設(路側帯カラー塗装、転落防止柵)を整備し、通学時の安全確保を行い交通事故防止を図る。 【対象】 小学校通学路利用児童 【成果】 路側帯のカラー塗装3,750m、転落防止柵502m実施した。</p> <p>交通安全施設整備事業(単費) 15,047</p> <p>【目的】 歩行者の安全確保及び車両の増加による交通事故防止を図る。 各行政区からの設置要望が多いことから、緊急性・必要性の高い箇所から順次計画的に実施している。 【対象】 道路利用者 【成果】 防護柵(ガードレール)205m、道路反射鏡(カーブミラー)21基、区画線646m実施した。</p>

主な事業(建設都市部 建設課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
交通安全施設整備事業費	40,345	<p>JR荻浦踏切歩道設置事業 7,183 平成29年度～平成30年度 (国 3,950) (市債 2,900)</p> <p>【目的】 JR荻浦踏切内の歩行者の安全確保を図る。 【対象】 市道大浦荻浦線JR荻浦踏切通行者 【成果】 実施設計が完了した。</p>
橋梁長寿命化事業費	243,280	<p>橋梁長寿命化修繕事業 243,280 平成26年度～平成35年度 (国 130,108) (市債 96,400)</p> <p>【目的】 計画的に点検を実施し、事故の防止や維持費の削減に努める。 計画的な点検を実施することにより、国の交付金を活用し修繕や架け替え事業を実施することができる。 【対象】 市内全域の橋梁施設利用者 糸島市橋梁長寿命化修繕計画の見直委託(5年に1度見直し必要)。 施設の近接目視点検委託 橋梁修繕設計委託・工事 橋梁架替設計委託・工事 【成果】 近接目視点検138橋 橋梁修繕設計委託(佐波跨道橋、宮星橋、第2平原橋、大町橋、水越橋、有坂橋)。 久保田橋上部工及び取付道路工を実施し、架替工事が完成(工事期間2年6ヶ月)。</p>
河川維持管理費	26,325	<p>河川維持管理事業 24,274</p> <p>【目的】 認定河川の計画的な維持補修を行うことにより、豪雨による災害から市民の財産と生命を守る。 【対象】 市が管理する河川 【成果】 河川の浚渫8河川及び護岸補修6河川実施した。 河川台帳整備事業について、平成29年度に20河川(新規8河川、修正12河川)の河川台帳を整備した。</p>
下排水路改良事業費	2,530	<p>下排水路改良事業 2,530 平成23年度～平成31年度</p> <p>【目的】 下排水路整備により生活環境改善を図る。 【対象】 下水道が整備されていない地域 【成果】 初地区の要望箇所を整備。</p>

主な事業(建設都市部 都市計画課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
計 画 事 業 費	5,077	<p>都市計画基礎調査事業 5,077 (県 1,567)</p> <p>【目的】 都市計画基礎調査は、都市計画法第6条第1項に基づき、人口規模・土地利用等の現況及び将来の見通しを調査するために県が実施主体となって概ね5年毎に実施するものである。本市は、当該調査の一部について県からの協力要請を受け、当該調査を実施するものであり、その結果として本市の都市化の動向等を把握するものである。</p> <p>【対象】 糸島市前原地域、志摩地域の住民、土地・家屋</p> <p>【成果】 人口増減、土地利用・建物利用の現況等を調査し、結果を県に報告した。県は、これらのデータと県が調査したデータを基に結果をまとめ、平成30年度市に通知することとなる。</p>
その他都市計画総務	5,862	<p>耐震改修促進計画策定事業 2,106 (国 1,053)</p> <p>【目的】 本市地域内にて予想される大地震に対する建築物の耐震化を促進することにより、都市の防災性を高め、震災から市民の生命及び財産を守ることを目的とする。</p> <p>【対象】 市内全域</p> <p>【成果】 計画の策定を完了し、広報により策定した旨を公表した。</p>
都市公園整備事業費	8,065	<p>二丈コミュニティプラザ整備事業 8,065 平成29年度～平成30年度 (国 2,622) (市債 4,800)</p> <p>【目的】 二丈コミュニティプラザのグラウンド及び駐車場を整備し、公園利用者利の便性を図るとともに、憩いの場、コミュニティ活動などの場として機能充実を図る。</p> <p>【対象】 深江校区地域住民</p> <p>【成果】 公園広場2,000㎡及び駐車場600㎡(29台分)の整備。 用地測量完了、他事業により繰越事業となる。</p>
前原東土地区画 整 理 事 業 費	90,729	<p>前原東土地区画整理事業 90,729 平成24年度～平成29年度 (国 46,585) (市債 39,700)</p> <p>【目的】 都市基盤の整備を行うことにより、人口の新たな受け皿を確保する。</p> <p>【対象】 糸島市内外の市内居住予定者</p> <p>【成果】 平成29年度で工事完了、平成29年3月末で区域内人口755人</p>

主な事業(建設都市部 都市計画課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
県営街路整備事業費	32,500	<p>県営街路整備事業 32,500 平成25年度～平成32年度 (市債 14,600) 北新地新田線</p> <p>【目的】 加布羅交差点付近の交通混雑の解消、利便性の向上及び交通安全の確保。 九州大学へのアクセスを向上させる学園通り線西回りルートの一部となる。</p> <p>【対象】 市民全般</p> <p>【成果】 平成29年度用地買収2件・補償2件の契約を行った。</p>
筑前深江駅関連施設整備事業費	626,122	<p>筑前深江駅周辺整備事業 626,122 平成21年度～平成30年度 (国 111,049) (市債 381,100)</p> <p>【目的】 深江自由通路・駅舎(橋上駅)・駅前広場を一体的に整備することにより、交通結節点としての機能を高め、駅利用者の利便性の向上を図る。</p> <p>【対象】 深江駅利用者及び深江駅の近隣住民</p> <p>【成果】 深江駅自由通路・駅舎が平成30年3月に供用開始。</p>
波多江駅自由通路整備事業費	7,842	<p>波多江駅自由通路線整備事業 7,842</p> <p>【目的】 波多江駅の自由通路を整備することにより駅南側からの駅利用者の利便性向上を図るとともに、安全で快適な歩行空間の整備を行う。</p> <p>【対象】 波多江駅利用者</p> <p>【成果】 用地買収1件を行った。</p>
新駅関連施設整備事業費	482,579	<p>浦志自由通路線整備事業 113,381 平成27年度～平成30年度 (国 26,809) (市債 77,900)</p> <p>【目的】 橋上駅となる新駅と自由通路を一体的に整備することにより、駅南北のアクセスを確保し、駅等利用者の利便性向上とバリアフリー化を図ると共に安全で快適な歩行者空間の整備を行う。</p> <p>【対象】 伊都の杜行政区、糸島高校等の新規新駅(鉄道)乗降客数：約2,000人</p> <p>【成果】 平成29年度は工事委託により、自由通路の基礎杭まで完了している。</p>

主な事業(建設都市部 都市計画課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
新駅関連施設整備事業費	482,579	<p>浦志南北交通広場整備事業 289,931 平成27年度～平成30年度 (国 174,038) (市債 88,000)</p> <p>【目的】 新駅自由通路と南北交通広場などを一体的に整備することにより、交通結節点としての機能を高める。 【対象】 新駅利用者 【成果】 北交通広場の用地買収及び南交通広場の一部工事を行った。</p> <p>新駅駅舎等整備事業 79,267 平成28年度～平成30年度 (国 62,500) (基金 16,767)</p> <p>【目的】 筑前前原駅と波多江駅(約3km)の中間点に位置し、新たな人口の受け皿として整備された前原東区画整理事業区域隣接地に新駅を設置し、徒歩圏(1～2km)の住民の利便性向上を図り、徒歩で生活できる市街地を形成する。 【対象】 新駅利用者 【成果】 平成29年度は駅舎の基礎工事まで完了している。</p>

主な事業(消防本部 予防課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
常備消防費	91,659	<p>消防情報管理システム導入事業 11,361</p> <p>【目的】 防火対象物・危険物施設の支援情報システムを導入することで、消防本部及び消防団の災害対応力の強化を図る。また、国表等の統計及び査察処理等に活用する。</p> <p>【対象】 紙ベースで管理している台帳(防火対象物及び危険物施設)をデータベース化する。</p> <p>【成果】 防火対象物・危険物施設の支援情報システムを導入した。防火対象物及び危険物施設をデータベースで管理することで、指令室と情報を共有することができ、現場の署、消防団へ対象施設の情報を速やかに伝達することができた。</p>

主な事業(消防本部 警防課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
常備消防費	91,659	<p>胸骨圧迫訓練評価システム導入事業 514</p> <p>【目的】 市民に応急手当の手段を理解してもらうことで、救急救命に関する普及啓発を行い、救命率を向上する。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 救命講習を14回実施した。(受講者169名) 救急講習等の実施により、救命率の向上につながっている。</p>
非常備消防関係費	135,546	<p>消防団装備整備事業 5,471 平成29年度～平成30年度</p> <p>【目的】 消防団装備を充実することで、消防団員の身体の安全を確保し、消防活動の機能強化を図る。</p> <p>【対象】 消防団装備のうち、消防団14分団の自動車班員144名と団本部員4名の計148名の防火衣等</p> <p>【成果】 必要防火衣148式のうち73式を整備した。 消防団装備を整備することで、消防団員の身体的安全性を確保することができ、災害活動の充実を図ることができている。</p>
消防施設整備事業費	117,297	<p>消防団ポンプ自動車整備事業 42,546 (市債 38,500)</p> <p>【目的】 地域防災の要である消防団の消防ポンプ自動車を更新し、安全・安心のまちづくりに寄与する。</p> <p>【対象】 一貴山分団、深江分団消防ポンプ自動車</p> <p>【成果】 一貴山分団、深江分団の消防ポンプ自動車を更新整備した。 消防団活動の災害対応力を強化することで、地域防災力の向上を図ることができている。</p> <p>県防災行政情報通信ネットワーク整備事業(消防総務課) 782 (市債 700) 平成29年度～平成31年度</p> <p>【目的】 最新の通信速度、通信方法に対応するために更新工事を実施する。(県主体工事)</p> <p>【対象】 平成9年度から平成11年度に整備した県防災行政情報通信ネットワークシステム</p> <p>【成果】 事業費9,150千円のうち平成29年度分の782千円を支出した。(回線機器の調整整備)</p>

主な事業(消防本部 警防課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
消防施設整備事業費	117,297	<p>高規格救急自動車整備事業 36,176 (国 13,590) (市債 17,400)</p> <p>【目的】 救急自動車を最新の装備を積載した車両に更新し、救急医療体制の向上を図る。</p> <p>【対象】 消防署前原出張所配備の高規格救急自動車</p> <p>【成果】 消防署前原出張所の高規格救急自動車を更新整備した。傷病者に適切な応急処置を実施することができている。</p> <p>消防ポンプ自動車整備事業 36,117 (国 6,933) (市債 23,200)</p> <p>【目的】 災害が大規模化する傾向があり、消防署志摩出張所配備の消防ポンプ自動車を最新の装備を積載した車両に更新し、安全・安心のまちづくりに寄与する。</p> <p>【対象】 消防署志摩出張所配備の消防ポンプ自動車</p> <p>【成果】 消防署志摩出張所の消防ポンプ自動車を更新整備した。消防車両を適正に更新整備することで、災害の迅速な収束を図ることができている。</p>

主な事業(教育部 教育総務課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
波多江小学校給食室 改築事業費	8,984	<p>波多江小学校給食室改築事業 8,984 平成27年度～平成30年度</p> <p>【目的】 老朽化した給食室を建て替え、事故の防止、衛生管理面の環境向上を図る。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 給食室での事故防止と衛生管理面の環境向上を図る。 平成29年度 給食室外構工事他</p>
小学校改修事業費	68,523	<p>小学校改修事業 50,308 (基金 11,000)</p> <p>【目的】 市内小学校の小規模営繕工事を実施し、事故防止、施設の長寿命化を図る。3年毎に専門家による施設の調査・点検を実施し、危険箇所等を把握、事故防止に努める。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 改修工事等 50件</p> <p>桜野小学校屋内運動場改修事業 825</p> <p>【目的】 屋内運動場の屋根・外壁の改修工事。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 実施設計</p> <p>桜野小学校校舎改修事業 8,654</p> <p>【目的】 沈下した床を水平にし、良好な教室環境を整える。地震発生時における、間仕切り壁の転倒を防止する。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 改修工事</p>

主な事業(教育部 教育総務課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
小学校改修事業費	68,523	<p>小学校防犯カメラ設置事業 6,255</p> <p>【目的】 小学校教育環境整備 (校内における防犯機能の向上。)</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 設置工事(15校)</p> <p>深江小学校外溝整備事業 2,481</p> <p>【目的】 小学校教育環境整備 (通学路、市道通行時の安全確保。)</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員数</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 外構工事(土堀撤去及びフェンス設置)</p>
小学校空調設備整備事業費	2,430	<p>給食室空調設備整備事業 2,430</p> <p>【目的】 市内小学校における給食調理室の空調環境の向上を図ることにより給食調理員の労働環境の改善を行うとともに良好な教育環境を確保することを目的とする。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 実施設計(5校)</p>
小学校防災機能強化事業費	12,712	<p>小学校防災機能強化事業 12,712</p> <p>【目的】 小学校教育施設の防災機能強化 建物の非構造部材(照明器具、体育器具等)の耐震化。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 建築非構造部材の点検及び耐震化工事(15校)</p>

主な事業(教育部 教育総務課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
小学校大規模 改造事業費	8,037	<p>加布里小学校校舎大規模改造事業 8,037 平成28年度～平成30年度</p> <p>【目的】 老朽化した校舎の大規模改造工事により、事故を防止し、児童・教職員の安全を確保し、良好な学びの環境を提供する。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 大規模改造工事仮設校舎借上げ料</p>
波多江小学校給食室 改築事業費 (継続費分)	209,275	<p>波多江小学校給食室改築事業 209,275 (国 19,700) (市債 30,100)</p> <p>【目的】 老朽化した給食室を建て替え、事故の防止、衛生管理面の環境向上を図る。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 給食室での事故防止と衛生管理面の環境向上を図る。 平成29年度 給食室改築工事</p>
小学校改修事業費 (繰越明許費分)	129,853	<p>波多江小学校トイレ改修事業 86,590 (国 28,047) (市債 55,200)</p> <p>【目的】 波多江小学校のトイレ環境の向上を図るとともに洋式化を行い、学校施設の環境の充実を図る。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 トイレ環境の向上を図る。 平成29年度 トイレ18室改修</p> <p>前原南小学校トイレ改修事業 43,263 (国 14,421) (市債 28,800)</p> <p>【目的】 前原南小学校のトイレ環境の向上を図るとともに洋式化を行い、学校施設の環境の充実を図る。</p> <p>【対象】 児童、生徒、教職員</p> <p>【成果】 トイレ環境の向上を図る。 平成29年度 トイレ10室改修</p>

主な事業(教育部 教育総務課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
小学校空調設備 整備事業費 (繰越明許費分)	509,204	普通教室空調設備整備事業 509,204 平成26年度～平成29年度 (国 122,286) (市債 233,100) 【目的】 小学校教育環境整備 (市内小学校普通教室の空調環境の向上。) 【対象】 児童・生徒・教職員 【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 設置工事(16校、240教室)
小学校防災機能 強化事業費 (繰越明許費分)	52,214	小学校防災機能強化事業 52,214 (国 16,643) (市債 31,300) 【目的】 小学校教育施設の防災機能強化 建物の非構造部材(照明器具、体育器具等)の耐震化。 【対象】 児童・生徒・教職員 【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 建築非構造部材の点検及び耐震化工事(5棟)
小学校大規模 改造事業費 (継続費分)	119,891	加布里小学校大規模改造事業 119,891 (国 28,334) (市債 74,000) 【目的】 老朽化した校舎の大規模改造工事により、事故を防止し、児童・教職員の安全を確保し、良好な学びの環境を提供する。 【対象】 児童・生徒・教職員 【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 大規模改造工事(3棟)
中学校改修事業費	15,267	中学校改修事業 13,986 (基金 13,986) 【目的】 市内中学校の小規模営繕工事を実施し、事故防止、施設の長寿命化を図る。3年毎に専門家による施設の調査・点検を実施し、危険箇所等を把握、事故防止に努める。 【対象】 児童・生徒・教職員 【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 改修工事等 25件

主な事業(教育部 教育総務課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
中学校改修事業費	15,267	<p>中学校防犯カメラ設置事業 1,281</p> <p>【目的】 中学校教育環境整備 (校内における防犯機能の向上)</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 設置工事(6校)</p>
中学校空調設備整備事業費	486	<p>給食室空調設備整備事業 486</p> <p>【目的】 市内中学校における給食調理室の空調環境の向上を図ることにより給食調理員の労働環境の改善を行うとともに良好な教育環境を確保することを目的とする。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 実施設計(1校)</p>
中学校防災機能強化事業費	7,061	<p>中学校防災機能強化事業 7,061</p> <p>【目的】 中学校教育施設の防災機能強化。 建物の非構造部材(照明器具、体育器具等)の耐震化。</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 児童・生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 建築非構造部材の点検及び耐震化工事(6校)</p>
<p>中学校空調設備整備事業費 (繰越明許費分)</p>	230,664	<p>普通教室空調設備整備事業 230,664 (国庫 58,760) (市債 113,300)</p> <p>【目的】 中学校教育環境整備 (市内中学校普通教室の空調環境の向上)</p> <p>【対象】 児童・生徒・教職員</p> <p>【成果】 生徒・教職員の良好な教育環境の確保。 平成29年度 設置工事(中学校6校、分校1校、111教室)</p>

主な事業(教育部 生涯学習課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
公民館管理運営費	232,787	<p>旧深江公民館解体事業 47,154 (市債 42,500)</p> <p>【目的】 旧深江公民館敷地は深江区との土地賃貸借契約による借地であり、深江公民館が糸島市交流プラザ二丈館に移転したこと、旧深江公民館の老朽化が進んでいること、新耐震基準も満たしていないことから、旧深江公民館を解体する。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 旧深江公民館の解体工事を実施した。</p>
公民館改修事業費	21,657	<p>公民館照明機器改修事業 8,123 (市債 5,400) (基金 2,723)</p> <p>【目的】 省エネ、節電、二酸化炭素排出量の削減等の環境保全方策を市が率先垂範して実施することを市内外へPRする。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 長糸公民館の照明機器を全てLED照明に取り替えた。</p> <p>市立公民館設備改修事業 13,534 (市債 13,400)</p> <p>【目的】 公民館は、生涯学習、校区まちづくりの拠点施設であり、また、災害時の避難施設でもあることから、空調設備を整備することで快適な施設環境を利用者に提供する。</p> <p>【対象】 施設利用者</p> <p>【成果】 雷山公民館空調設備の改修工事を実施した。</p>
福岡マラソン 実施事業費	13,752	<p>福岡マラソン実施事業 9,752</p> <p>【目的】 スポーツイベントの実施により、スポーツの振興と地域の活性化を図り、まちづくりへの市民の意識の高揚を図る。 併せて、糸島市独自の事業展開により大会を盛り上げ、糸島市を積極的にPRする事を目的とする。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 沿道応援やもてなし事業に参加した市民1,085人</p>

主な事業(教育部 生涯学習課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
ヤングシニア生きいきプロジェクト事業費	2,394	<p>スポーツチャレンジ事業(ヤングシニア生きいき分) 2,394 (国 1,196)</p> <p>【目的】 全国的にスポーツの機運が高まる中、この契機を活かした事業を展開。スポーツを始めるきっかけづくりの場を提供し、スポーツ習慣や健康志向の定着を図る。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 スポーツ体験教室;14回実施。137人参加。 体力測定(簡易体力テスト);3回実施。336人参加。 ニュースポーツ教室;20回実施。615人参加。 ニュースポーツ指導(しあわせ教室);7回実施。148人参加。 トップアスリート講演会;1回実施。400人参加。</p>
体育施設管理運営費	30,522	<p>野球場改修整備事業 15,710</p> <p>【目的】 施設の安全性や利便性を高め、利用者の増進を促すなどスポーツの振興を図る。</p> <p>【対象】 市民、体育施設利用者</p> <p>【成果】 全体育施設利用者数;159,584人 曽根野球場利用者数;16,628人</p> <p>テニスコート改修整備事業 14,812</p> <p>【目的】 施設の安全性を高め、利用者の増進を促すなどのスポーツ進興を図る。</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【成果】 テニスコート利用人数;6,497人(前年比98.9%) 深江・引津両テニスコートの利用人数。深江テニスコートは改修工事のため11～2月の4箇月利用不可期間有。</p>

主な事業(教育部 文化課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
国宝の里づくり事業費	2,005	<p>国宝の里づくり事業 2,005 (国 1,000) (基金 1,005)</p> <p>【目的】 糸島市には国宝をはじめとする多くの貴重な文化財が存在する。これを活用して、シンポジウム、体験講座などを開催し、その重要性を市民に周知し、郷土の誇りとして認識してもらおうと共に、教育、観光などの「糸島ブランド」のアイテムとして定着、充実に寄与する。</p> <p>【対象】 糸島市内、福岡都市圏、県内、県外の住民</p> <p>【成果】 三雲・井原遺跡の国史跡指定を記念し、伊都国フォーラム「伊都国人と文字」を開催し、500名の参加者があった。</p>
国宝、重要文化財保存事業費	9,524	<p>国宝、重要文化財保存事業 4,518 (国 2,259) (県 300) (基金 1,959)</p> <p>【目的】 伊都国の拠点集落である三雲・井原遺跡をはじめとする市内の重要遺跡を保護し、史跡指定や整備活用を行うため、発掘調査を実施し、その成果を基に調査研究を行い遺跡の実態を解明する。 また、自己居住用個人住宅の建設に伴う発掘調査を実施する。 (原則的に建築主の費用負担は伴わない。)</p> <p>【対象】 重要遺跡の確認調査及び自己居住用個人住宅の建築に係る発掘調査等。</p> <p>【成果】 三雲・井原遺跡の発掘調査報告書「三雲・井原遺跡」を発行。</p> <p>史跡怡土城跡保存修理事業 5,006 (国 2,500) (県 750) (基金 1,756)</p> <p>【目的】 史跡怡土城跡の公有化を実施した高来寺、大門、高祖において遺構である土塁が崩壊し、土砂が隣地に流れ込む危険性が高い箇所があり、史跡を崩壊から守るために、未然に保存修理工事を行う。</p> <p>【対象】 国指定史跡怡土城跡</p> <p>【成果】 高来寺地区に1箇所、高祖地区に2ヶ所の保存修理工事を行った。</p>

主な事業(教育部 文化課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
埋蔵文化財発掘調査事業費	19,533	<p>埋蔵文化財発掘調査事業 683 (国 341) (基金 342)</p> <p>【目的】 記録保存処置によって失われた埋蔵文化財の内容を、周知化する。</p> <p>【対象】 前原東土地区画整理事業の実施に伴い実施した篠原東遺跡群発掘調査事業のうち、個人換地割合部分のみを国庫補助事業として実施した。</p> <p>【成果】 埋蔵文化財報告書「篠原東遺跡群」を発行。</p>

主な事業(教育部 学校教育課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
事務局費	27,257	<p>就学援助充実事業 3,888</p> <p>【目的】 就学援助費等の審査判定事務を円滑に行うために、システムを導入し、事務効率化を図る。 【対象】 経済的理由により就学が困難な児童生徒及びその保護者 【成果】 システム導入を実施。</p> <p>学力向上地域協働事業 1,683</p> <p>【目的】 学校・家庭・地域が連携・協働し、青少年の健やかな育成を図る。 地域人材等を活用して、補充のための個別学習や放課後学習を実施し、児童生徒の学力向上を図る。 【対象】 小中学校児童生徒 【成果】 15小学校、4中学校にて実施。のべ1,122時間</p> <p>大型テレビ更新事業 6,423</p> <p>【目的】 授業において、様々な機器と接続したモニターとしての活用を充実させるため、大型テレビの購入を行った。 【対象】 小中学校 【成果】 13小学校26台、4中学校33台購入</p>
生徒指導充実事業費	17,164	<p>学校問題解決支援事業 11,578 (基金 11,000)</p> <p>【目的】 児童生徒の不登校や問題行動、保護者対応等、小中学校において様々な問題を抱えており、問題解決の支援を教育委員会として行うため、スクールソーシャルワーカーを配置している。児童生徒、保護者との面談や関係機関との連携を行った。 【対象】 小中学校 【成果】 スクールソーシャルワーカーとして2人雇用。</p>

主な事業(教育部 学校教育課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
生徒指導充実事業費	17,164	<p>中学校少人数学級推進事業 5,586 (基金 5,586)</p> <p>【目的】 中学校生活のスタートとなる1年生の時期に生活習慣及び学習習慣等の指導をきめ細かくし、中学校生活を充実させる。</p> <p>【対象】 中学生</p> <p>【成果】 2人雇用し、中学校2校に配置。</p>
開かれた学校づくり事業費	2,379	<p>コミュニティスクール推進事業 1,810 (県 401)</p> <p>【目的】 学校が保護者や地域住民の意向を学校経営に反映させ、家庭や地域が連携協力して教育活動を展開する。</p> <p>【対象】 小中学校</p> <p>【成果】 全小中学校に設置。</p>
英語教育推進事業費	3,180	<p>小学校英語教育推進事業 473 (基金 473)</p> <p>【目的】 平成32年からの小学校での英語教育の必須に向け、平成28年度から先行実施。 英語教育の推進のための教材及び指導書を作成。</p> <p>【対象】 小学校3・4年生</p> <p>【成果】 ENGLISH NOTE 3・4年生分作成</p> <p>中学校英語検定推進事業 427</p> <p>【目的】 学力向上及び検定への挑戦意欲を高めるため、中学2・3年生を対象に英語検定の4級以上の試験検定料の一部(一律1,000円)を補助。</p> <p>【対象】 中学生</p> <p>【成果】 6中学校、のべ427人に補助。</p> <p>英語教育充実事業 2,280 (基金 2,280)</p> <p>【目的】 小学生及び中学生の英語力の向上及び教職員の指導能力の向上を目的に、専門職員を配置。教諭への英語教育推進に係る指導助言やALTとの連絡調整を行った。</p> <p>【対象】 市内小学校3年生から6年生及び市内中学校1年生から3年生</p> <p>【成果】 英語教育コーディネーター(嘱託員)1人雇用</p>

主な事業(教育部 学校教育課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
小学校給食事業費	143,418	<p>学校給食食器入替事業 5,612</p> <p>【目的】 安全安心な給食を提供するために、給食室改築に伴い、食器を入れ替える。 【対象】 波多江小学校在校生 【成果】 波多江小学校の給食室改築に伴い、食器をアルマイト食器から強化磁器食器へ入れ替えを行った。</p> <p>学校給食備品更新事業 7,423</p> <p>【目的】 波多江小学校給食室の改築により給食室の形式が変わったことに伴い、必要な備品を購入する。 【対象】 波多江小学校在校生 【成果】 球根皮むき機、検食保存用冷凍庫、野菜裁断機等給食を提供するための備品を購入。</p>
教材・備品等 購入事業費	10,421	<p>理科教育設備整備事業 2,115 (国 1,050)</p> <p>【目的】 理科教育の指導に必要な実験器具等の備品を計画的に購入することにより、理科教育の充実振興を図る。 【対象】 中学校生徒 【成果】 中学校7校分備品整備</p>

主な事業(上下水道部 下水道課)

決算書事業費名	事業費 千円	主な事業及び内容 千円
合併処理浄化槽 設置整備事業費	40,353	<p>合併処理浄化槽設置整備事業 39,114 (国 11,341) (県 13,038)</p> <p>【目的】 生活環境の改善及び自然環境の保全を図る。</p> <p>【対象】 市全域(ただし、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、個別排水処理施設整備事業の計画区域を除く。)において、専用住宅、自治公民館及び保育所等に合併処理浄化槽を設置しようとする者</p> <p>【成果】 平成29年度合併処理浄化槽設置基数 5人槽 80基 7人槽 29基 10人槽 1基 合計 110基</p>

特 別 会 計

1 住宅新築資金等貸付事業特別会計

実質収支の状況

(単位:千円)

区 分		平成29年度	平成28年度
歳 入	総 額	28,552	19,731
歳 出	総 額	25,631	15,388
歳 入	歳 出 差 引 額	2,921	4,343
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1)継続費繰次繰越額		
	(2)繰越明許費繰越額		
	(3)事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		2,921	4,343

決算の推移

(単位:千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳入歳出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
25	63,773	25,766	67.8	53,452	37,422	233.4	10,321
26	41,779	21,994	34.5	37,541	15,911	29.8	4,238
27	36,438	5,341	12.8	31,194	6,347	16.9	5,244
28	19,731	16,707	45.9	15,388	15,806	50.7	4,343
29	28,552	8,821	44.7	25,631	10,243	66.6	2,921

住宅新築資金等貸付状況

(単位:千円)

年度	貸付額	回 収 金			現年度 調定	年度末現在高
		元 金	利 子	計		
25		21,060	4,260	25,320	10,093	258,245
26		12,538	2,116	14,654	6,369	249,960
27		14,634	2,061	16,695	6,245	239,510
28		9,873	2,202	12,075	3,548	230,983
29		7,240	1,476	8,716	2,802	225,069

貸付額は、平成8年度で終了しています。

地方債現在高の状況

(単位:千円)

借入先	A	B	平成29年度元利償還金			差引現在高 A + B - C
	平成28年度 現在高	平成29年度 発行額	C 元 金	利 子	計	
旧簡易生命保険資金	7,264	0	2,870	241	3,111	4,394
県市町村振興資金	0	0	0	0	0	0
計	7,264	0	2,870	241	3,111	4,394

2 国民健康保険事業特別会計

実質収支の状況

(単位:千円)

区 分		平成29年度	平成28年度
歳 入	総 額	15,554,061	15,334,569
歳 出	総 額	14,752,949	14,902,041
歳 入	歳 出 差 引 額	801,112	432,528
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1)継続費繰次繰越額		
	(2)繰越明許費繰越額		
	(3)事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		801,112	432,528

決算の推移

(単位:千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
25	13,497,429	275,700	2.1	13,234,291	273,576	2.1	263,138
26	13,304,709	192,720	1.4	13,451,429	217,138	1.6	146,720
27	15,641,036	2,336,327	17.6	15,617,777	2,166,348	16.1	23,259
28	15,334,569	306,467	2.0	14,902,041	715,736	4.6	432,528
29	15,554,061	219,492	1.4	14,752,949	149,092	1.0	801,112

科目別決算の状況

歳入

(単位:千円、%)

科 目		平成29年度				平成28年度 決算額	
		決算額	構成比	対前年度 増減額	対前年度 増減率		
1款 国民健康保険 税	一般被保険者国民健康保険税	2,473,966	15.9	23,666	0.9	2,497,632	
	退職被保険者等国民健康保険税	31,051	0.2	28,078	47.5	59,129	
	計	2,505,017	16.1	51,744	2.0	2,556,761	
2款	使用料及び手数料	215	0.0	141	39.6	356	
3款 国庫支出金	療養給付費等負担金	2,255,310	14.5	110,076	4.7	2,365,386	
	高額医療費共同事業負担金	109,496	0.7	532	0.5	110,028	
	特定健康診査等負担金	16,170	0.1	69	0.4	16,239	
	財政調整交付金	普通	811,239	5.2	134,626	14.2	945,865
		特別	245,853	1.6	28,066	12.9	217,787
	国民健康保険広域化補助金	7,884	0.1	5,022	175.5	2,862	
計	3,445,952	22.2	212,215	5.8	3,658,167		
4款	療養給付費交付金	219,060	1.4	52,886	19.4	271,946	
5款	前期高齢者交付金	3,345,053	21.5	348,033	11.6	2,997,020	
6款 県支出金	高額医療費共同事業負担金	99,266	0.6	10,762	9.8	110,028	
	特定健康診査等負担金	16,170	0.1	69	0.4	16,239	
	都道府県財政 調整交付金	定率	507,474	3.3	52,013	9.3	559,487
		財政健全化	316,385	2.0	143,125	82.6	173,260
	計	939,295	6.0	80,281	9.3	859,014	
7款 共同事業 交付金	高額医療費共同事業交付金	317,549	2.0	60,815	16.1	378,364	
	保険財政共同安定化事業交付金	2,936,574	18.9	204,811	6.5	3,141,385	
	計	3,254,123	20.9	265,626	7.5	3,519,749	
8款	財産収入	0	0.0	0	-	0	
9款 繰入金	一般会計繰入金	保険基盤安定	660,873	4.2	4,897	0.7	665,770
		基準超過費用	0	0.0	0	-	0
		職員給与費等	212,890	1.4	3,651	1.7	209,239
		出産育児一時金	42,080	0.3	2,206	5.5	39,874
		財政安定化支援事業	143,208	0.9	9,544	6.2	152,752
		その他一般会計	305,416	2.0	187	0.1	305,229
		小計	1,364,467	8.8	8,397	0.6	1,372,864
	財政調整基金繰入金	0	0.0	0	-	0	
計	1,364,467	8.8	8,397	0.6	1,372,864		
10款	繰越金	432,528	2.8	409,269	1759.6	23,259	
11款	諸収入	48,351	0.3	27,082	35.9	75,433	
歳入合計		15,554,061	100.0	219,492	1.4	15,334,569	

科 目		平成29年度				平成28年度 決算額	
		決算額	構成比	対前年度 増減額	対前年度 増減率		
1款 総務費		215,478	1.5	5,816	2.8	209,662	
2款 保険給付費	一般被保険者	療養給付費	7,183,628	48.7	91,409	1.3	7,275,037
		療養費	95,810	0.7	9,179	8.7	104,989
		高額療養費	990,035	6.7	26,943	2.6	1,016,978
		高額介護合算療養費	396	0.0	61	18.2	335
		移送費	0	0.0	0	-	0
		小計	8,269,869	56.1	127,470	1.5	8,397,339
	退職被保険者等	療養給付費	92,741	0.6	77,445	45.5	170,186
		療養費	1,450	0.0	840	36.7	2,290
		高額療養費	15,438	0.1	14,600	48.6	30,038
		高額介護合算療養費	0	0.0	0	-	0
		移送費	0	0.0	0	-	0
	小計	109,629	0.7	92,885	45.9	202,514	
	審査支払手数料		16,412	0.1	106	0.7	16,306
	出産育児諸費		49,973	0.3	9,567	16.1	59,540
葬祭諸費		4,800	0.0	1,120	18.9	5,920	
計		8,450,683	57.2	230,936	2.7	8,681,619	
3款 後期高齢者支援金等	後期高齢者支援金等	1,544,491	10.5	26,856	1.7	1,571,347	
	後期高齢者関係事務費拠出金	108	0.0	1	0.9	109	
	計	1,544,599	10.5	26,857	1.7	1,571,456	
4款 前期高齢者納付金等	前期高齢者納付金	5,468	0.0	4,412	417.8	1,056	
	前期高齢者関係事務費拠出金	105	0.0	1	0.9	106	
	計	5,573	0.0	4,411	379.6	1,162	
5款 老人保健拠出金	老人保健医療費拠出金	0	0.0	0	-	0	
	老人保健事務費拠出金	26	0.0	15	36.6	41	
	計	26	0.0	15	36.6	41	
6款 介護納付金		588,092	4.0	21,414	3.5	609,506	
7款 共同事業拠出金	高額医療費共同事業拠出金	391,082	2.7	46,665	10.7	437,747	
	保険財政共同安定化事業拠出金	3,127,613	21.2	86,760	2.7	3,214,373	
	その他共同事業事務費拠出金	2	0.0	0	0.0	2	
	計	3,518,697	23.9	133,425	3.7	3,652,122	
8款 保健事業費	保健事業費	6,157	0.0	142	2.3	6,299	
	特定健康診査等事業費	67,712	0.5	111	0.2	67,601	
	計	73,869	0.5	31	0.0	73,900	
9款 基金積立金		216,264	1.5	204,634	1759.5	11,630	
10款 公債費		0	0.0	0	-	0	
11款 諸支出金		139,668	0.9	48,725	53.6	90,943	
12款 予備費		0	0.0	0	-	0	
歳出合計		14,752,949	100.0	149,092	1.0	14,902,041	
形式収支(歳入 - 歳出)		801,112	-	368,584	-	432,528	
実質収支(形式収支 - 翌年度へ繰り越すべき財源)		801,112	-	368,584	-	432,528	
単年度収支(実質収支 - 前年度実質収支)		368,584	-	-	-	409,269	
実質単年度収支		279,432	-	-	-	115,670	

実質単年度収支 = 単年度収支 + 財政調整基金への積立金 - 財政調整基金取崩し額(繰入金) - その他一般会計繰入金

国民健康保険加入状況の推移(年度末現在)

(単位:世帯、人)

年度	総数(住民基本台帳)		国民健康保険		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	被保険者数	世帯数	被保険者数
25	38,633	99,885	16,036	30,132	41.5%	30.2%
26	39,174	99,877	15,989	29,733	40.8%	29.8%
27	39,609	99,687	15,821	28,992	39.9%	29.1%
28	40,372	100,131	15,556	28,183	38.5%	28.1%
29	41,269	100,721	15,523	27,537	37.6%	27.3%

国民健康保険税率等の状況

()は、平成26年度以前分

区分	所得割	資産割	均等割	平等割	課税限度額
基礎課税分 (医療分)	8.0% (7.7%)	-	24,700円 (23,000円)	20,500円 (20,100円)	25年度～26年度 510,000円 27年度 520,000円 28年度～29年度 540,000円
後期高齢者支援金等課税分	2.4% (2.0%)	-	7,500円 (5,400円)	6,200円 (5,400円)	25年度 140,000円 26年度 160,000円 27年度 170,000円 28年度～29年度 190,000円
介護納付金課税分	2.2% (1.55%)	-	12,700円 (8,400円)	-	25年度 120,000円 26年度 140,000円 27年度～29年度 160,000円

(国保年金課)

国民健康保険税徴収率等の推移

現年度課税分 (単位:千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	徴収率
25	2,282,163	2,450,745	2,378,527	97.1
26	2,384,325	2,386,176	2,325,352	97.5
27	2,483,346	2,536,678	2,487,890	98.1
28	2,445,303	2,514,206	2,471,014	98.3
29	2,454,669	2,483,705	2,436,669	98.1

滞納繰越分 (単位:千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	徴収率
25	109,171	547,828	112,096	20.5
26	91,699	478,778	104,772	21.9
27	81,871	398,055	99,907	25.1
28	71,004	312,437	85,747	27.4
29	60,268	230,557	68,348	29.6

(収税課)

保険給付費等の推移

区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
平均世帯数 (世帯)		16,174	16,148	16,059	15,771	15,646	
平均被保険者数 (人)		30,648	30,150	29,612	28,730	28,006	
保 険 給 付 費	療 養 給 付 費	件数 (件)	487,923	495,146	495,216	491,593	487,025
		金額(千円)	7,485,701	7,613,079	7,790,884	7,445,223	7,276,369
	療 養 費	件数 (件)	18,750	18,945	18,853	18,403	17,661
		金額(千円)	107,176	108,030	107,976	107,279	97,260
	高 額 療 養 費	件数 (件)	14,795	11,661	17,244	19,500	19,327
		金額(千円)	989,896	995,809	1,075,744	1,047,016	1,005,473
	高 額 介 護 費 合 算 療 養 費	件数 (件)	10	5	5	9	16
		金額(千円)	314	22	137	335	396
	小 計	件数 (件)	521,478	525,757	531,318	529,505	524,029
		金額(千円)	8,583,087	8,716,940	8,974,741	8,599,853	8,379,498
		1人当たり 金額(円)	280,054	289,119	303,078	299,334	299,204
		1件当たり 金額(円)	16,459	16,580	16,891	16,241	15,991
	出 産 育 児 金 一 時 金	件数 (件)	146	158	149	142	119
		金額(千円)	61,001	66,094	62,484	59,512	49,948
	葬 祭 費	件数 (件)	140	138	139	148	120
金額(千円)		5,600	5,520	5,560	5,920	4,800	
審査支払手数料 (出産育児一時金分 含む)	金額(千円)	19,699	15,653	17,072	16,334	16,437	
合 計		8,669,387	8,804,207	9,059,857	8,681,619	8,450,683	

平均世帯・平均被保険者数は、3～2月(各月末)の平均値。

件数は、国民健康保険事業状況報告書(事業年報)より。

(国保年金課)

特定健康診査受診者等の推移

(単位:人)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健康診査受診者数	7,230	7,269	7,624	7,285	7,060
集団健診	4,857	4,912	5,116	5,044	4,875
個別健診	2,373	2,357	2,508	2,241	2,185
特定保健指導受診者数	1,264	1,056	1,545	1,133	1,061
動機付け支援	863	723	1,100	889	830
積極的支援	401	333	445	244	231

特定健康診査・特定保健指導実績報告より

特定健康診査受診率の推移

(単位:%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
糸島市	35.3	37.1	38.8	39.0	-
福岡県	29.8	31.2	31.5	32.3	-
国	34.3	35.4	36.3	-	-

特定健康診査・特定保健指導法定報告より

特定保健指導実施率の推移

(単位:%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
糸島市	59.4	67.3	70.2	74.5	-
福岡県	41.2	41.1	43.0	41.7	-
国	23.7	24.4	25.1	-	-

特定健康診査・特定保健指導法定報告より

(健康づくり課)

3 介護保険事業特別会計

実質収支の状況

(単位:千円)

区 分		平成29年度	平成28年度
歳 入	総 額	8,477,119	8,097,628
歳 出	総 額	8,051,603	7,865,578
歳 入	歳 出 差 引 額	425,516	232,050
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1)継続費繰次繰越額		
	(2)繰越明許費繰越額		
	(3)事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		425,516	232,050

決算状況

(単位:千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳入歳出 差引額
	決 算 額	対前年度比較		決 算 額	対前年度比較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
25	7,034,703	567,538	8.8	6,889,716	504,691	7.9	144,987
26	7,302,567	267,864	3.8	7,199,053	309,337	4.5	103,514
27	7,797,032	494,465	6.8	7,573,973	374,920	5.2	223,059
28	8,097,628	300,596	3.9	7,865,578	291,605	3.9	232,050
29	8,477,119	379,491	4.7	8,051,603	186,025	2.4	425,516

介護保険事業特別会計 科目別決算の状況

歳入

(単位:千円、%)

科 目		平成28年度 決算額	平成29年度				
			決算額	構成比	対前年度 増減額	対前年度 増減率	
保険料	現年特別徴収保険料	1,580,350	1,640,468	19.4	60,118	3.8	
	現年普通徴収保険料	162,745	164,255	1.9	1,510	0.9	
	滞納繰越分保険料	7,400	4,678	0.1	2,722	36.8	
	計	1,750,495	1,809,401	21.4	58,906	3.4	
手数料	使用料及び手数料	57	103	0.0	46	80.7	
国庫支出金	介護給付費負担金(現年度分)	1,304,104	1,416,658	16.8	112,554	8.6	
	調整交付金(現年度分)	264,169	249,500	2.9	14,669	5.6	
	地域支援事業交付金(介護予防)	38,719	0	0.0	38,719	皆減	
	地域支援事業交付金(包括的支援)	74,480	71,075	0.8	3,405	4.6	
	地域支援事業交付金(包括的支援・過年度分)	0	0	0.0	0	-	
	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	0	69,784	0.8	69,784	皆増	
	その他補助金	850	2,035	0.0	1,185	139.4	
	計	1,682,322	1,809,052	21.3	126,730	7.5	
支払基金	介護給付費現年度分	2,065,966	2,097,666	24.7	31,700	1.5	
	介護給付費過年度分	0	0	0.0	0	-	
	地域支援事業支援交付金	39,137	75,377	0.9	36,240	92.6	
	計	2,105,103	2,173,043	25.6	67,940	3.2	
県支出金	県負担金	介護給付費負担金(現年度分)	1,064,380	1,110,812	13.1	46,432	4.4
	県補助金	地域支援事業補助金(介護予防)	22,158	0	0.0	22,158	皆減
		地域支援事業補助金(介護予防・過年度分)	193	0	0.0	193	皆減
		地域支援事業補助金(包括的支援・現年分)	37,240	35,538	0.4	1,702	4.6
		地域支援事業補助金(包括的支援・過年度分)	3,122	0	0.0	3,122	皆減
		地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	0	38,097	0.5	38,097	皆増
		計	1,127,093	1,184,447	14.0	57,354	5.1
収財入産	財産収入[利子及び配当金]	21	7	0.0	14	66.7	
繰入金	一般会計繰入金	介護給付費繰入金(現年度分)	895,349	921,173	10.9	25,824	2.9
		地域支援事業繰入金(介護予防)	20,113	0	0.0	20,113	皆減
		地域支援事業繰入金(包括的支援)	36,379	34,415	0.4	1,964	5.4
		保険料軽減分繰入金	15,763	13,827	0.2	1,936	12.3
		地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	0	31,916	0.3	31,916	皆増
		その他一般会計繰入金(職員給与費等)	133,906	136,648	1.6	2,742	2.0
		その他一般会計繰入金(認定事務費等)	64,711	67,261	0.8	2,550	3.9
		小計	1,166,221	1,205,240	14.2	39,019	3.3
	介護給付費準備基金繰入金	42,690	59,399	0.7	16,709	39.1	
計	1,208,911	1,264,639	14.9	55,728	4.6		
繰越金		223,059	232,050	2.7	8,991	4.0	
その他の収入		567	4,377	0.1	3,810	672.0	
歳入合計		8,097,628	8,477,119	100.0	379,491	4.7	

歳出

(単位:千円、%)

科目		平成28年度 決算額	平成29年度			
			決算額	構成比	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総務費	1-1 一般管理費	127,561	129,667	1.6	2,106	1.7
	1-2 国保連合会負担金	0	0	0.0	0	-
	2-1 賦課徴収費	2,979	2,952	0.0	27	0.9
	2-2 滞納処分費	481	424	0.0	57	11.9
	3-1 介護認定審査会費	11,476	11,232	0.1	244	2.1
	3-2 認定調査費	51,291	50,978	0.7	313	0.6
	計	193,788	195,253	2.4	1,465	0.8
保険給付費	1.介護サービス等諸費	6,222,707	6,380,924	79.3	158,217	2.5
	2.介護予防サービス等諸費	438,299	306,460	3.8	131,839	30.1
	3.その他諸費	4,193	3,913	0.0	280	6.7
	4.高額介護サービス費	173,015	175,481	2.2	2,466	1.4
	5.高額医療合算サービス等費	18,881	19,676	0.3	795	4.2
	6.特定入所者介護サービス等費	279,602	267,405	3.3	12,197	4.4
	計	7,136,697	7,153,859	88.9	17,162	0.2
財政安定化基金拠出金		0	0	0.0	0	-
地域支援事業	1.介護予防・生活支援サービス事業費	97,859	236,254	2.9	138,395	141.4
	2.一般介護予防事業費	31,683	31,755	0.4	72	0.2
	3.包括的支援、任意事業費	176,951	172,653	2.2	4,298	2.4
	4.その他諸費	214	587	0.0	373	174.3
	計	306,707	441,249	5.5	134,542	43.9
介護給付費準備基金積立金		111,551	116,032	1.4	4,481	4.0
公債費		0	0	0.0	0	-
諸支出金	1.保険料還付金	1,570	1,696	0.0	126	8.0
	2.償還金	115,266	143,514	1.8	28,248	24.5
	3.還付加算金	0	0	0.0	0	-
	計	116,835	145,210	1.8	28,375	24.3
歳出合計		7,865,578	8,051,603	100.0	186,025	2.4
形式収支(歳入 - 歳出)		232,050	425,516	-	193,466	-
単年度収支(形式収支 - 前年度繰越金)		8,991	193,466	-	-	-
実質単年度収支		77,852	250,099	-	-	-

実質単年度収支 = 形式収支 - 翌年度へ繰り越すべき財源 - 前年度繰越金 + 基金への積立金 - 基金繰入金(基金取り崩し額)

所得段階別保険料額

年度	第1段階	第2段階	第3段階 特例	第3段階	第4段階 特例	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	第12段階
平成24年度 ～26年度	28,800 (2,400)	28,800 (2,400)	39,160 (3,263)	43,200 (3,600)	52,410 (4,368)	57,600 (4,800)	67,960 (5,663)	77,760 (6,480)	95,040 (7,920)	112,320 (9,360)	115,200 (9,600)	129,600 (10,800)	132,480 (11,040)	-
平成27年度 ～29年度	28,720 (2,393)	43,410 (3,618)	-	47,880 (3,990)	-	57,450 (4,788)	63,840 (5,320)	74,050 (6,171)	84,900 (7,075)	105,330 (8,778)	124,480 (10,373)	127,680 (10,640)	143,640 (11,970)	146,830 (12,236)
平成30年度 ～32年度	31,370 (2,614)	47,400 (3,950)	-	52,290 (4,357)	-	62,740 (5,228)	69,720 (5,810)	80,870 (6,739)	92,720 (7,726)	115,030 (9,585)	135,950 (11,329)	139,440 (11,620)	156,870 (13,072)	160,350 (13,362)

下段()書きは、月額保険料

所得段階別第1号被保険者数 (平成30年3月末)

区分	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階
第1号被保険者数	4,864人	2,101人	1,954人	4,151人	4,292人	4,859人	3,129人
割合	17.1%	7.4%	6.8%	14.6%	15.1%	17.1%	11.0%

第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	第12段階	合計
1,583人	637人	419人	167人	304人	28,460人
5.5%	2.2%	1.5%	0.6%	1.1%	100%

介護保険料の年度別推移

(単位:千円)

区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	収入額	構成比	収入額	構成比	収入額	構成比	収入額	構成比	収入額	構成比
現年度分	1,402,242	99.3%	1,481,497	99.5%	1,672,637	99.5%	1,742,219	99.6%	1,803,778	99.7%
特別徴収	1,243,980	88.1%	1,322,487	88.8%	1,509,308	89.8%	1,579,474	90.3%	1,639,523	90.7%
普通徴収	158,262	11.2%	159,010	10.7%	163,329	9.7%	162,745	9.3%	164,255	9.1%
滞納繰越分	9,804	0.7%	8,055	0.5%	7,762	0.5%	7,400	0.4%	4,678	0.3%
合計	(572) 1,412,046	100%	(822) 1,489,552	100%	(1,031) 1,680,399	100%	(876) 1,749,619	100%	(945) 1,808,456	100%

収入額は、還付未済額[合計欄上段()書き]を除いているため、決算書とは一致しない。

(単位:千円)

年度	現年度分 特別徴収			現年度分 普通徴収		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
平成25年度	1,243,980	1,243,980	100%	168,363	158,262	94.0%
平成26年度	1,322,487	1,322,487	100%	170,214	159,010	93.4%
平成27年度	1,509,308	1,509,308	100%	175,070	163,329	93.3%
平成28年度	1,579,474	1,579,474	100%	172,831	162,745	94.2%
平成29年度	1,639,523	1,639,523	100%	177,584	164,255	92.5%

年度	現年度分 合計			滞納繰越分		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
平成25年度	1,412,343	1,402,242	99.3%	25,817	9,805	38.0%
平成26年度	1,492,701	1,481,497	99.2%	21,682	8,055	37.2%
平成27年度	1,684,378	1,672,637	99.3%	21,506	7,762	36.1%
平成28年度	1,752,305	1,742,219	99.4%	21,235	7,400	34.8%
平成29年度	1,817,107	1,803,778	99.3%	19,344	4,678	24.2%

介護認定審査の状況

認定審査会回数

(単位:回)

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
回数	178	183	176	170	168

申請・認定・審査件数

(単位:人)

区分	年度	申請受付件数					認定調査件数					審査件数				
		25	26	27	28	29	25	26	27	28	29	25	26	27	28	29
新	規	1,260	1,278	1,367	1,300	1,407	1,184	1,334	1,329	1,248	1,305	1,159	1,342	1,313	1,236	1,300
	更	2,682	2,815	2,903	2,942	2,642	2,668	2,805	2,842	2,868	2,595	2,686	2,795	2,853	2,794	2,620
区	分	203	212	245	268	292	203	215	231	258	276	164	212	228	257	273
変	更															
転	入	46	63	30	14	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計		4,191	4,368	4,545	4,524	4,395	4,055	4,354	4,402	4,374	4,176	4,009	4,349	4,394	4,287	4,193

第1号被保険者数・要介護認定者数の推移

(単位:人、%)

区分	平成25年3月末	平成26年3月末	平成27年3月末	平成28年3月末	平成29年3月末	平成30年3月末	29年と30年の比較		
							増減	増減率	
第1号被保険者	23,477	24,742	25,928	26,809	27,604	28,460	856	3.1%	
要介護認定者数	要支援1	514 14.0%	540 14.3%	531 13.2%	562 13.6%	546 13.2%	554 13.1%	8	1.5%
	要支援2	673 18.3%	722 19.1%	785 19.5%	735 17.8%	716 17.4%	785 18.5%	69	9.6%
	要介護1	623 16.9%	661 17.5%	693 17.2%	731 17.7%	745 18.0%	769 18.1%	24	3.2%
	要介護2	565 15.3%	557 14.7%	623 15.5%	630 15.2%	621 15.0%	634 14.9%	13	2.1%
	要介護3	440 12.0%	473 12.5%	530 13.1%	572 13.8%	598 14.6%	541 12.8%	57	9.5%
	要介護4	521 14.2%	482 12.8%	531 13.2%	571 13.8%	570 13.8%	607 14.3%	37	6.5%
	要介護5	343 9.3%	345 9.1%	336 8.3%	332 8.0%	332 8.0%	352 8.3%	20	6.0%
	合計	3,679	3,780	4,029	4,133	4,128	4,242	114	2.8%
	第1号被保険者	3,583	3,683	3,927	4,039	4,042	4,165	123	3.0%
第2号被保険者	96	97	102	94	86	77	9	10.5%	
認定率	15.3%	14.9%	15.1%	15.1%	14.6%	14.6%	-	-	

(出典 平成25年から平成29年は福岡県介護保険年報。平成30年は介護保険事業状況報告(月報3月分))

要介護・要支援認定者数の内訳

(単位:人)

区分	平成25年3月末				平成26年3月末				平成27年3月末			
	前期高齢者	後期高齢者	第2号被保険者	計	前期高齢者	後期高齢者	第2号被保険者	計	前期高齢者	後期高齢者	第2号被保険者	計
要支援1	64	438	12	514	74	457	9	540	82	434	15	531
要支援2	85	567	21	673	92	606	24	722	95	662	28	785
要介護1	61	547	15	623	59	591	11	661	59	626	8	693
要介護2	72	475	18	565	73	464	20	557	65	541	17	623
要介護3	35	396	9	440	40	417	16	473	62	452	16	530
要介護4	48	462	11	521	41	431	10	482	47	472	12	531
要介護5	30	303	10	343	33	305	7	345	32	298	6	336
合計	395	3,188	96	3,679	412	3,271	97	3,780	442	3,485	102	4,029
軽度の割合 (要支援1～要介護1)	53.2%	48.7%	50.0%	49.2%	54.6%	50.6%	45.4%	50.9%	53.4%	49.4%	50.0%	49.9%
平均要介護度	2.10				2.05				2.06			

区分	平成28年3月末				平成29年3月末				平成30年3月末			
	前期高齢者	後期高齢者	第2号被保険者	計	前期高齢者	後期高齢者	第2号被保険者	計	前期高齢者	後期高齢者	第2号被保険者	計
要支援1	72	481	9	562	71	463	12	546	66	479	9	554
要支援2	108	610	17	735	93	607	16	716	94	676	15	785
要介護1	67	654	10	731	63	676	6	745	60	701	8	769
要介護2	70	541	19	630	73	534	14	621	78	542	14	634
要介護3	77	480	15	572	66	521	11	598	60	471	10	541
要介護4	55	501	15	571	60	497	13	570	65	530	12	607
要介護5	30	293	9	332	25	293	14	332	36	307	9	352
合計	479	3,560	94	4,133	451	3,591	86	4,128	459	3,706	77	4,242
軽度の割合 (要支援1～要介護1)	51.6%	49.0%	38.3%	49.1%	50.3%	48.6%	39.5%	48.6%	47.9%	50.1%	41.6%	49.7%
平均要介護度	2.08				2.09				2.08			

(出典 平成25年から平成29年は福岡県介護保険年報。平成30年は介護保険事業状況報告(月報3月分))

保険給付の状況

(単位:千円、%)

費用名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		
					決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
介護サービス等諸費	5,374,683	5,732,849	6,090,147	6,222,707	6,380,924	158,217	2.5
居宅介護サービス給付費(A)	1,661,448	1,745,591	1,986,767	1,865,787	1,981,455	115,668	6.2
施設介護サービス給付費(C)	2,862,625	2,983,495	3,051,464	2,998,115	3,002,243	4,128	0.1
居宅介護福祉用具購入費(A)	6,424	9,102	7,236	8,844	7,020	1,824	20.6
居宅介護住宅改修費(A)	16,275	22,810	14,928	18,761	15,295	3,466	18.5
居宅介護サービス計画給付費(A)	185,197	198,668	223,108	229,533	232,906	3,373	1.5
地域密着型介護サービス給付費(B)	642,714	773,183	806,644	1,101,667	1,142,005	40,338	3.7
介護予防サービス等諸費	499,915	543,069	510,788	438,299	306,460	131,839	30.1
介護予防サービス給付費(A)	414,773	452,471	410,312	342,493	221,846	120,647	35.2
介護予防福祉用具購入費(A)	4,662	5,490	4,982	5,451	5,758	307	5.6
介護予防住宅改修費(A)	21,210	21,114	18,806	23,679	20,494	3,185	13.5
介護予防サービス計画給付費(A)	47,964	53,343	56,564	50,718	42,393	8,325	16.4
地域密着型介護予防サービス給付費(B)	11,306	10,650	20,124	15,958	15,969	11	0.1
その他諸費	3,625	3,322	4,145	4,193	3,913	280	6.7
審査支払手数料	3,625	3,322	4,145	4,193	3,913	280	6.7
高額介護サービス等費	141,932	152,707	163,486	173,015	175,481	2,466	1.4
高額介護サービス費	141,735	152,396	162,913	172,507	175,259	2,752	1.6
高額介護予防サービス費	197	311	573	508	222	286	56.3
高額医療合算介護サービス等費	13,142	13,236	13,473	18,881	19,676	795	4.2
高額医療合算介護サービス等費	13,045	13,071	13,326	18,750	19,523	773	4.1
高額医療合算介護予防サービス等費	97	165	147	131	153	22	16.8
特定入所者介護サービス等費	228,387	269,323	290,519	279,602	267,405	12,197	4.4
特定入所者介護サービス費	228,018	268,900	290,012	279,251	267,137	12,114	4.3
特定入所者介護予防サービス費	369	422	507	351	268	83	23.6
給付費総額	6,261,684	6,714,506	7,072,558	7,136,697	7,153,859	17,162	0.2
第1号被保険者一人あたり給付額(年額)	253,079	258,967	263,813	258,539	251,365	7,174	2.8

(再掲)

給付費	(A)居宅サービス	2,357,953	2,508,589	2,722,703	2,545,266	2,527,167	18,099	0.7
	(B)地域密着型サービス	654,020	783,833	826,768	1,117,625	1,157,974	40,349	3.6
	(C)施設サービス	2,862,625	2,983,495	3,051,464	2,998,115	3,002,243	4,128	0.1
延べ利用者数	(A)居宅サービス	26,763人	27,554人	29,268人	29,229人	27,931人	1,298人	4.4
	(B)地域密着型サービス	3,236人	3,878人	4,051人	6,446人	6,637人	191人	3.0
	(C)施設サービス	10,099人	10,374人	10,857人	10,806人	10,730人	76人	0.7
利用者一人あたり給付月額	(A)居宅サービス	88,105円	91,043円	93,027円	87,080円	90,479円	3,399	3.9
	(B)地域密着型サービス	202,108円	202,123円	204,090円	173,383円	174,473円	1,090	0.6
	(C)施設サービス	283,456円	287,594円	281,060円	277,449円	279,799円	2,350	0.8

4 後期高齢者医療特別会計

実質収支の状況

(単位:千円)

区 分		平成29年度	平成28年度
歳 入	総 額	1,290,222	1,200,983
歳 出	総 額	1,255,107	1,167,317
歳 入	歳 出 差 引 額	35,115	33,666
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1)継続費通次繰越額		
	(2)繰越明許費繰越額		
	(3)事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		35,115	33,666

決算の推移

(単位:千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳入歳出 差 引 額
	決 算 額	対前年度比較		決 算 額	対前年度比較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
25	1,068,103	24,715	2.4	1,041,730	26,044	2.6	26,373
26	1,127,329	59,226	5.5	1,101,700	59,970	5.8	25,629
27	1,149,873	22,544	2.0	1,121,853	20,153	1.8	28,020
28	1,200,983	51,110	4.4	1,167,317	45,464	4.1	33,666
29	1,290,222	89,239	7.4	1,255,107	87,790	7.5	35,115

療養給付費等の推移

区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
平均被保険者数 (人)		11,502	11,742	12,065	12,458	12,897
療養給付費等	療養給付費等 (千円)	12,802,202	12,764,366	13,382,917	13,480,950	14,096,701
	件数 (件)	386,584	398,777	410,919	427,568	446,588
	一人当たり金額 (円)	1,113,041	1,087,069	1,109,235	1,082,112	1,093,022
	一件当たり金額 (円)	33,116	32,009	32,568	31,529	31,565

療養給付費等は、福岡県後期高齢者医療広域連合が負担した被保険者分
平均被保険者数は、3～2月(各月末)の平均値。

保険料徴収率等の推移

(単位:千円、%)

区 分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率
現年度分	734,479	99.3	775,053	99.1	781,609	98.9	822,029	99.2	893,021	99.5
特別徴収	460,829	100.0	495,189	100.0	493,067	100.0	514,410	100.0	567,569	100.0
普通徴収	273,650	98.0	279,864	97.6	288,542	97.2	307,619	97.8	325,452	98.6
滞納繰越分	4,605	45.3	4,388	41.3	5,230	40.4	7,727	50.2	6,319	45.8
合 計	739,084	98.5	779,441	98.3	786,839	98.0	829,756	98.3	899,340	98.7

収入済額は、還付未済額を除いているため、決算書とは一致しません。

(国保年金課)

5 渡船事業特別会計

実質収支の状況

(単位:千円)

区 分		平成29年度	平成28年度
歳 入	総 額	57,130	56,095
歳 出	総 額	57,129	56,094
歳 入	歳 出 差 引 額	1	1
翌年度へ繰越し 越すべき財源	(1)継続費逓次繰越額		
	(2)繰越明許費繰越額		
	(3)事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		1	1

決算の推移

(単位:千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳入歳出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
24	73,681	2,707	3.5	73,365	19,459	36.1	316
25	72,309	1,372	1.9	59,562	13,803	18.8	12,747
26	63,453	8,856	12.2	59,931	369	0.6	3,522
27	253,588	190,135	299.6	252,258	192,327	320.9	1,330
28	56,095	197,493	77.9	56,094	196,164	77.8	1
29	57,130	1,035	1.8	57,129	1,035	1.8	1

輸送人員の状況

(単位:人)

区 分	平成25年度 輸送人員	平成26年度 輸送人員	平成27年度 輸送人員	平成28年度 輸送人員	平成29年度 輸送人員
輸 送 人 員 数	39,193	39,929	37,599	37,579	38,806

事業収入の状況

(単位:千円)

区 分	平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 決算額	平成29年度 決算額
旅 客 運 賃	16,141	16,866	15,587	15,449	16,089
貨 物 運 賃	761	776	767	763	772
そ の 他 の 収 入	49	91	126	129	161
合 計	16,951	17,733	16,480	16,341	17,022

地方債現在高の状況

(単位:千円)

借 入 先	A 平成28年度 現在高	B 平成29年度 発行額	平成29年度元利償還金			差引現在高 A + B - C
			C 元金	利子	計	
財政融資資金	168,200	0	0	168	168	168,200
計	168,200	0	0	168	168	168,200

(地域振興課)

6 二丈福吉財産区特別会計

実質収支の状況

(単位:千円)

区 分		平成29年度	平成28年度
歳 入	総 額	651	656
歳 出	総 額	231	384
歳 入	歳 出 差 引 額	420	272
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1)継続費繰次繰越額		
	(2)繰越明許費繰越額		
	(3)事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		420	272

決算の推移

(単位:千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳入歳出 差 引 額
	決 算 額	対前年度比較		決 算 額	対前年度比較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
25	786	160	16.9	401	138	25.6	385
26	764	22	2.8	569	168	41.9	195
27	574	190	24.9	298	271	47.6	276
28	656	82	14.3	384	86	28.9	272
29	651	5	0.8	231	153	39.8	420

7 二丈一貴山財産区特別会計

実質収支の状況

(単位:千円)

区 分		平成29年度	平成28年度
歳 入	総 額	4,464	7,554
歳 出	総 額	3,437	7,007
歳 入 歳 出	差 引 額	1,027	547
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1)継続費逡次繰越額		
	(2)繰越明許費繰越額		
	(3)事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支	額	1,027	547

決算の推移

(単位:千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳入歳出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
25	8,876	8,665	4,106.6	8,876	8,665	4,106.6	0
26	4,898	3,978	44.8	4,863	4,013	45.2	35
27	6,037	1,139	23.3	5,936	1,073	22.1	101
28	7,554	1,517	25.1	7,007	1,071	18.0	547
29	4,464	3,090	40.9	3,437	3,570	50.9	1,027

基金の状況(特別会計)

(単位:千円)

名 称	28年度末 現在高	29年度		29年度末 現在高
		積立	取崩	
住宅新築資金等貸付事業基金(住宅特会)	153,520	20,563		174,083
国民健康保険事業財政調整基金(国保特会)	11,676	216,264		227,940
介護給付費準備基金(介護特会)	85,929	116,032	59,399	142,562
二丈福吉財産区財政調整基金 (二丈福吉財産区特会)	5,371	2		5,373
二丈一貴山財産区財政調整基金 (二丈一貴山財産区特会)	28,369	3,283		31,652
総 合 計	284,865	356,144	59,399	581,610

参 考 资 料

普通会計決算収支の推移

(単位:千円、%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
歳入	34,360,053	34,843,299	35,831,661	39,197,035	36,363,570
歳出	32,975,331	33,451,871	34,229,260	37,400,839	34,863,833
形式収支	1,384,722	1,391,428	1,602,401	1,796,196	1,499,737
翌年度繰越財源	98,900	312,626	78,823	486,919	75,174
実質収支	1,285,822	1,078,802	1,523,578	1,309,277	1,424,563
単年度収支	226,842	207,020	444,776	214,301	115,286
積立金	639,815	874,117	763,097	510,479	777,284
繰上償還金	431,130	346,593	142,758	143,600	6,260
積立金取崩し額				3,576,000	483,000
実質単年度収支	1,297,787	1,013,690	1,350,631	3,136,222	415,830

*記載数値は、地方財政状況調査(決算統計)に基づき作成したものであり、決算書とは一致しません。

主要財政指標の推移

(単位:千円、%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
標準財政規模	21,114,579	20,716,853	20,354,125	20,183,448	20,144,006
財政力指数(3ヶ年平均)	0.51	0.51	0.53	0.54	0.56
実質収支比率	6.1	5.2	7.5	6.5	7.1
健全化判断比率	-	-	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-
実質公債費比率	14.8	12.1	9.1	6.2	5.5
将来負担比率	59.5	42.8	30.2	17.3	13.7
経常収支比率	87.4 (94.5)	85.8 (92.4)	84.4 (89.9)	86.0 (90.5)	87.6 (92.5)
経常一般財源比率	93.3	93.7	96.0	95.6	95.7

*経常収支比率の()は、減税補てん償及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた経常収支比率

普通会計歳入決算の推移

(単位:千円, %)

区分	平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率
地方税	8,972,277	26.1	1.0	9,042,577	26.0	0.8	8,962,170	25.0	0.9	9,306,767	23.7	3.8	9,427,604	25.9	1.3
地方譲与税	347,109	1.0	4.0	331,383	1.0	4.5	346,870	1.0	4.7	343,471	0.9	1.0	341,460	0.9	0.6
利子割交付金	23,491	0.1	2.6	22,602	0.1	3.8	19,034	0.1	15.8	9,685		49.1	17,710	0.1	82.9
配当割交付金	39,048	0.1	108.8	71,723	0.2	83.7	53,804	0.1	25.0	31,620	0.1	41.2	45,820	0.1	44.9
株式等譲渡所得割交付金	58,760	0.2	1119.1	39,975	0.1	32.0	50,055	0.1	25.2	20,992	0.1	58.1	48,474	0.1	130.9
地方消費税交付金	740,794	2.2	0.9	941,706	2.7	27.1	1,682,123	4.7	78.6	1,505,588	3.8	10.5	1,523,632	4.2	1.2
ゴルフ場利用税交付金	85,064	0.2	2.3	86,314	0.2	1.5	88,631	0.2	2.7	83,661	0.2	5.6	85,496	0.2	2.2
自動車取得税交付金	117,348	0.3	10.2	52,419	0.2	55.3	78,620	0.2	50.0	91,427	0.2	16.3	125,278	0.4	37.0
地方特例交付金	48,608	0.1		48,137	0.1	1.0	51,042	0.1	6.0	55,025	0.1	7.8	64,008	0.2	16.3
地方交付税	9,843,608	28.7	0.6	9,342,636	26.8	5.1	8,764,675	24.5	6.2	8,403,433	21.4	4.1	8,134,961	22.4	3.2
交通安全対策特別交付金	18,759	0.1	3.3	16,927	0.1	9.8	18,987	0.1	12.2	18,876	0.1	0.6	18,071	0.1	4.3
分担金及び負担金	553,888	1.6	1.4	572,714	1.6	3.4	604,448	1.7	5.5	522,485	1.3	13.6	550,880	1.5	5.4
使用料	238,741	0.7	41.7	240,183	0.7	0.6	208,203	0.6	13.3	221,757	0.6	6.5	193,685	0.5	12.7
手数料	282,373	0.8	10.2	252,294	0.7	10.7	281,905	0.8	11.7	284,316	0.7	0.9	291,630	0.8	2.6
国庫支出金	5,030,867	14.6	13.1	5,997,037	17.2	19.2	6,383,507	17.8	6.4	6,211,641	15.9	2.7	6,298,462	17.3	1.4
県支出金	3,087,044	9.0	20.0	2,823,837	8.1	8.5	3,145,142	8.8	11.4	3,268,855	8.3	3.9	3,030,605	8.3	7.3
財産収入	42,184	0.1	30.2	70,462	0.2	67.0	185,950	0.5	163.9	41,173	0.1	77.9	173,144	0.5	320.5
寄附金	8,830		70.8	9,987		13.1	109,629	0.3	997.7	184,078	0.5	67.9	383,190	1.1	108.2
繰入金	229,065	0.7	30.1	62,463	0.2	72.7	34,449	0.1	44.8	3,711,567	9.5	10674.1	656,914	1.8	82.3
繰越金	1,178,568	3.4	9.7	1,384,722	4.0	17.5	1,391,428	3.9	0.5	1,602,401	4.1	15.2	1,796,196	4.9	12.1
諸収入	469,555	1.4	51.6	495,436	1.4	5.5	475,973	1.3	3.9	527,123	1.4	10.7	448,029	1.2	15.0
地方債	2,944,072	8.6	25.3	2,937,765	8.4	0.2	2,895,016	8.1	1.5	2,751,094	7.0	5.0	2,708,321	7.5	1.6
うち臨時財政対策債	1,590,672	4.6	2.4	1,486,265	4.2	6.6	1,272,516	3.6	14.4	1,018,794	2.6	19.9	1,088,421	3.0	3.0
国有提供施設等所在市町村助成交付金															
合計	34,360,053	100.0	3.9	34,843,299	100.0	1.4	35,831,661	100.0	2.8	39,197,035	100.0	9.4	36,363,570	100.0	7.2
自主財源	11,975,481	34.8	3.2	12,130,838	34.8	1.3	12,254,155	34.2	1.0	16,401,667	41.8	33.8	13,921,272	38.3	15.1
依存財源	22,384,572	65.2	8.1	22,712,461	65.2	1.5	23,577,506	65.8	3.8	22,795,368	58.2	3.3	22,442,298	61.7	1.5

*記載数値は、地方財政状況調査(決算統計)に基づき作成したもので、決算書とは一致しません。

普通会計財源別歳入決算の推移

(単位:千円、%)

区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
一般財源										
地方税	8,972,277	26.1	9,042,577	26.0	8,962,170	25.0	9,306,767	23.7	9,427,604	25.9
地方議与税	347,109	1.0	331,383	1.0	346,870	1.0	343,471	0.9	341,460	0.9
利子割交付金	23,491	0.1	22,602	0.1	19,034	0.1	9,685		17,710	0.1
配当割交付金	39,048	0.1	71,723	0.2	53,804	0.1	31,620	0.1	45,820	0.1
株式等譲渡所得割交付金	58,760	0.2	39,975	0.1	50,055	0.1	20,992	0.1	48,474	0.1
地方消費税交付金	740,794	2.2	941,706	2.7	1,682,123	4.7	1,505,588	3.8	1,523,632	4.2
ゴルフ場利用税交付金	85,064	0.2	86,314	0.2	88,631	0.2	83,661	0.2	85,496	0.2
自動車取得税交付金	117,348	0.3	52,419	0.2	78,620	0.2	91,427	0.2	125,278	0.4
地方特例交付金	48,608	0.1	48,137	0.1	51,042	0.1	55,025	0.1	64,008	0.2
地方交付税	9,843,608	28.7	9,342,636	26.8	8,764,675	24.5	8,403,433	21.4	8,134,961	22.4
その他の	3,335,267	9.8	3,252,200	9.3	3,276,098	9.2	6,666,022	17.0	3,406,866	9.4
小計	23,611,374	68.8	23,231,672	66.7	23,373,122	65.2	26,517,691	67.6	23,221,309	63.9
特定財源										
分担金・負担金	547,956	1.6	558,977	1.6	590,187	1.7	505,085	1.3	536,185	1.5
使用料・手数料	497,428	1.4	465,509	1.4	462,847	1.3	478,734	1.2	462,343	1.3
国庫支出金	4,577,011	13.3	5,792,528	16.6	5,932,363	16.0	5,902,115	15.1	6,174,255	17.0
県支支出金	3,058,823	8.9	2,803,236	8.0	3,087,840	8.8	3,205,210	8.2	3,001,565	8.2
財産収入	10,915		9,118		11,449		10,601	0.0	10,744	
諸収入	402,318	1.2	410,150	1.2	405,247	1.1	465,225	1.2	383,327	1.0
地方債	1,353,400	3.9	1,451,500	4.2	1,622,500	4.5	1,732,300	4.4	1,618,900	4.5
その他の	300,828	0.9	120,609	0.3	346,106	1.4	380,074	1.0	954,942	2.6
小計	10,748,679	31.2	11,611,627	33.3	12,458,539	34.8	12,679,344	32.4	13,142,261	36.1
合計	34,360,053	100.0	34,843,299	100.0	35,831,661	100.0	39,197,035	100.0	36,363,570	100.0

*記載数値は、地方財政状況調査(決算統計)に基づき作成したもので、決算書とは一致しません。

普通会計性質別歳出決算の推移

(単位:千円、%)

区分	平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率
1. 人件費	5,048,267	15.3	1.3	5,196,691	15.5	2.9	5,212,283	15.2	0.3	5,124,446	13.7	1.7	5,116,254	14.7	0.2
うち職員給	3,049,726	9.2	2.8	3,158,311	9.4	3.6	3,162,134	9.2	0.1	3,149,396	8.4	0.4	3,111,790	8.9	1.2
2. 扶助費	8,324,193	25.3	0.1	8,753,100	26.2	5.2	9,118,573	26.7	4.2	9,352,538	25.0	2.6	9,716,772	27.9	3.9
3. 公債費	4,825,499	14.6	6.4	3,839,869	11.5	20.4	3,042,703	8.9	20.8	2,861,206	7.7	6.0	2,822,600	8.1	1.3
内元利償還金	4,825,483	14.6	6.4	3,839,862	11.5	20.4	3,042,703	8.9	20.8	2,861,206	7.7	6.0	2,822,600	8.1	1.3
訳 一時借入金利子	16	0.0	14.3	7	0.0	56.3		0.0	0.0		0.0	0.0		0.0	0.0
1～3義務的経費小計	18,197,959	55.2	2.2	17,789,660	53.2	2.2	17,373,559	50.8	2.3	17,338,190	46.4	0.2	17,655,626	50.7	1.8
4. 物件費	4,304,507	13.0	0.5	4,335,989	13.0	0.7	4,484,809	13.1	3.4	4,524,996	12.1	0.9	4,631,677	13.3	2.4
5. 維持補修費	150,458	0.5	10.7	184,189	0.5	22.4	183,956	0.5	0.1	186,752	0.5	1.5	178,343	0.5	4.5
6. 補助費等	2,497,996	7.6	6.1	2,405,404	7.2	3.7	2,499,769	7.3	3.9	2,703,874	7.2	8.2	2,571,013	7.4	4.9
うち一部事務組合負担金	6,481		4.7	6,228		3.9	5,898		5.3	6,067	0.0	2.9	6,069	0.0	0.0
7. 積立金	757,508	2.3	5.8	944,983	2.8	24.7	927,067	2.7	1.9	4,243,083	11.3	357.7	1,425,667	4.1	66.4
8. 投資及び出資金貸付金	106,919	0.3	19.2	102,958	0.3	3.7	102,230	0.3	0.7	96,432	0.3	5.7	126,063	0.4	30.7
9. 繰出金	3,226,545	9.8	0.6	3,470,607	10.4	7.6	4,236,019	12.4	22.1	3,993,061	10.7	5.7	4,078,800	11.7	2.1
10. 前年度繰上充当金															
4～10小計	11,043,933	33.5	1.2	11,444,130	34.2	3.6	12,433,850	36.3	8.6	15,748,198	42.1	26.7	13,011,563	37.3	17.4
11. 投資的経費	3,733,439	11.3	56.2	4,218,081	12.6	13.0	4,421,851	12.9	4.8	4,314,451	11.5	2.4	4,196,644	12.0	2.7
うち人件費	60,500	0.2	3.4	62,700	0.2	3.6	92,301	0.3	47.2	88,283	0.2	4.4	95,096	0.3	7.7
内普通建設事業費	3,689,696	11.2	57.7	4,162,612	12.4	12.8	4,330,882	12.6	4.0	4,285,259	11.4	1.1	4,180,067	12.0	2.5
うち単独事業費	1,849,634	5.6	10.8	1,288,954	3.8	30.3	1,682,410	4.9	30.5	2,137,251	5.7	27.0	1,543,470	4.4	27.8
訳 災害復旧事業費	43,743	0.1	12.4	55,469	0.2	26.8	90,969	0.3	64.0	29,192	0.1	67.9	16,577	0.0	43.2
失業対策事業費															
歳出合計	32,975,331	100.0	3.4	33,451,871	100.0	1.4	34,229,260	100.0	2.3	37,400,839	100.0	9.3	34,863,833	100.0	6.8
うち人件費	5,108,767	15.5	1.2	5,259,391	15.7	2.9	5,304,584	15.5	0.9	5,212,729	13.9	1.7	5,211,350	15.0	0.0

*記載数値は、地方財政状況調査(決算統計)に基づき作成したもので、決算書とは一致しません。

普通会計目的別歳出決算の推移

(単位:千円、%)

区分	平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減率
議会費	288,789	0.9	4.3	281,455	0.8	2.5	299,329	0.9	6.4	267,852	0.7	10.5	260,250	0.7	2.8
総務費	3,622,027	11.0	5.2	3,786,647	11.3	4.5	4,114,079	12.0	8.6	7,231,478	19.3	75.8	4,412,255	12.7	39.0
民生費	12,998,870	39.4	1.8	13,668,757	40.9	5.2	14,762,984	43.1	8.0	14,920,921	39.9	1.1	14,997,561	43.0	0.5
衛生費	2,654,215	8.1	3.0	3,359,748	10.0	26.6	3,726,944	10.9	10.9	3,003,997	8.0	19.4	2,698,948	7.7	10.2
労働費	89,612	0.3	13.0	63,872	0.2	28.7	34,485	0.1	46.0	34,753	0.1	0.8	23,776	0.1	31.6
農林水産業費	1,683,616	5.1	38.8	1,271,084	3.8	24.5	1,343,424	3.9	5.7	1,590,728	4.3	18.4	1,283,802	3.7	19.3
商工費	297,397	0.9	4.6	285,929	0.9	3.9	376,093	1.1	31.5	261,467	0.7	30.5	242,122	0.7	7.4
土木費	2,448,972	7.4	24.0	2,661,485	8.0	8.7	2,449,139	7.2	8.0	2,550,513	6.8	4.1	3,137,851	9.0	23.0
消防費	1,359,870	4.1	16.1	1,254,738	3.7	7.7	1,199,190	3.5	4.4	2,013,911	5.4	67.9	1,183,325	3.4	41.2
教育費	2,662,721	8.1	1.2	2,922,818	8.7	9.8	2,789,921	8.1	4.5	2,621,376	7.0	6.0	3,783,651	10.9	44.3
災害復旧費	43,743	0.1	12.4	55,469	0.2	26.8	90,969	0.3	64.0	29,192	0.1	67.9	16,577	0.0	43.2
公債費	4,825,499	14.6	6.4	3,839,869	11.5	20.4	3,042,703	8.9	20.8	2,861,206	7.7	6.0	2,822,600	8.1	1.3
諸支出金										13,445	0.0	-	1,115	0.0	-
合計	32,975,331	100.0	3.4	33,451,871	100.0	1.4	34,229,260	100.0	2.3	37,400,839	100.0	9.3	34,863,833	100.0	6.8

*記載数値は、地方財政状況調査(決算統計)に基づき作成したもので、決算書とは一致しません。

平成29年度決算の概要(普通会計)

(単位:千円)

団体名	系島市	27年国調人口(確定値)	96,475	面積	215.70 k㎡	職員数	H30.4.1現在	一般職員	385	うち技能労務職	13	教育公務員	2	消防職員	101	臨時職員	0	計	488
類型	- 1	30.1.1住基人口	100,750	収支の状況	A			標準財政規模	N										
区分	決算額	人件費	5,116,254	歳入総額				普通交付税	7,535,988										
地方税	9,427,604	うち職員給	3,111,790	歳入総額				標準税収入額等	11,519,597										
地方譲与税	341,460	扶助費	9,716,772	歳出総額	B			臨時財政対策債発行可能額	1,088,421										
利子割交付金	17,710	公債費	2,822,600	歳入歳出差引額	C			計	20,144,006										
配当割交付金	45,820	元利償還金	2,822,600	歳入歳出差引額				税収入状況(現年課税分)											
株式等譲渡所得割交付金	48,474	一時借入金利息	0	A-B				調定済額	9,411,863										
地方消費税交付金	1,523,632	(義務的経費小計)	17,655,626	翌年度へ繰り越すべき財源	D			収入済額	9,373,618										
二ル工場利用税交付金	85,496	物件費	4,631,677	実質収支	E			徴収率(%)	99.6										
特別地方消費税交付金	0	維持補修費	178,343	前年度実質収支	F			財政力指数の状況											
自動車取得税交付金	125,278	補助費等	2,571,013	C-D				基準財政需要額	16,268,501										
地方特例交付金	64,008	うち一部組合負担金	6,069	前年度実質収支				基準財政収入額	9,104,877										
地方交付税	8,134,961	繰入金	4,078,800	単年度収支	G			財政力指数(3か年平均)	0.56										
内	7,535,988	積立金	1,425,667	E-F				その他の指標(%)											
特別交付税	598,973	投資及び出資金・貸付金	126,063	積立金	H			実質収支比率	7.1										
一般財源(計)	19,814,443	(小計)	13,011,563	前年度繰上充用金	I			経常一般財源比率	95.7										
交通安全対策特別交付金	18,071	前年度繰上充用金	0	繰上償還金	J			経常収支比率											
分担金及び負担金	550,880	投資的経費	4,196,644	繰上償還金				M/(L+)	87.6 (92.5)										
使用料	193,685	うち人件費	95,096	繰上償還金				うち人件費	23.1 (24.4)										
手数料	291,630	普通建設事業費	4,180,067	繰上償還金				うち公債費	13.7 (14.5)										
国庫支出金	6,298,462	うち補助事業費	2,510,020	繰上償還金				健全化判断比率(%)											
国有提供交付金	0	うち単独事業費	1,543,470	繰上償還金				実質赤字比率											
県支出金	3,030,605	災害復旧事業費	16,577	繰上償還金				連結実質赤字比率											
財産収入	173,144	失業対策事業費	0	繰上償還金				実質公債費比率	5.5										
寄附金	383,190	歳出合計	34,863,833	繰上償還金				将来負担比率	13.7										
繰入金	656,914	経常経費充当一般財源		経常経費充当一般財源	M														
繰越金	1,796,196																		
諸収入	448,029																		
地方債	2,708,321																		
うち減収補てん債特別分	0																		
うち臨時財政対策債	1,088,421																		
歳入合計	36,363,570																		

経常一般財源比率=経常一般財源等収入/標準財政規模

比率の欄は小数点第2位を四捨五入し、倍率の欄は小数点第3位を四捨五入しています。

経常収支比率の()は、減収補てん債特別分及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いたものです。

記載数値は、地方財政状況調査(決算統計)に基づき作成したもので、普通会計間の純計操作を行っているため、決算書とは一致しません。

決算書に基づく繰入金等を計上しているため、地方財政状況調査の数値とは一致しない。

